

令和5（2023）年度鳥取大学入学者選抜における
医学部医学科の臨時定員増について（決定）

令和4年10月
鳥取大学

令和5（2023）年度鳥取大学入学者選抜における医学部医学科の臨時定員増について、
以下の内容を文部科学省へ申請しておりましたが、申請が認可されましたのでお知らせしま
す。

なお、入学者選抜の詳細については、各学生募集要項及びホームページで確認してくださ
い。

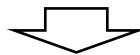
○申請内容

※ 医学部医学科では、前期日程で「地域枠（募集人員19人（鳥取県枠12人、兵庫県枠2人、島根県枠5人））」及び学校推薦型選抜Ⅱで緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員5人→6人に1名増員）」を申請。

○認可後の募集人員

・認可前

学部	学科	入学定員	募集人員			
			一般選抜（前期日程）		学校推薦型選抜Ⅱ	
医学部	医学科	80	一般枠	58	一般枠	15
			地域枠 （鳥取県枠）	2	地域枠	5



・認可後

学部	学科	入学定員	募集人員			
			一般選抜（前期日程）		学校推薦型選抜Ⅱ	
医学部	医学科	105	一般枠	58	一般枠	15
			地域枠 （鳥取県枠）	14	地域枠	5
			（兵庫県枠）	2	特別養成 枠	6
			（島根県枠）	5		

令和5（2023）年度

入 学 者 選 抜 要 項



鳥 取 大 学

本選抜要項は、令和5（2023）年度鳥取大学入学者選抜に関する基本的な事項についてのみ記載したものです。詳細については、各選抜の学生募集要項でお知らせしますので出願に際しては、必ずご確認ください。なお、学生募集要項の冊子での配布は行いませんので、以下の公表時期以降にホームページからダウンロードしてください。

鳥取大学入学試験情報ホームページ <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

- | | |
|--|----------|
| ① 一 般 選 抜 | 1 1 月上旬頃 |
| ② 総 合 型 選 抜 | 7 月中旬頃 |
| ③ 学校推薦型選抜Ⅰ，学校推薦型選抜Ⅱ（医学部），
社会人選抜（医学部保健学科） | 9 月上旬頃 |
| ④ 学校推薦型選抜Ⅱ（地域学部，工学部，農学部），
帰国生徒選抜，社会人選抜（地域学部，工学部，農学部），私費外国人
留学生選抜 | 1 0 月上旬頃 |

＜新型コロナウイルス感染症の感染拡大並びに不測の事態が発生した場合の対応について＞

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況並びに大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。

その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

◎鳥取大学入学試験情報ホームページ：

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

◎スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)

鳥取大学憲章

鳥取大学は、明治7年設置の小学教員伝習所を起源とする鳥取師範学校と鳥取青年師範学校、大正9年に設置された鳥取高等農業学校の流れをくむ鳥取農林専門学校、及び昭和20年に設置された米子医学専門学校を前身とする米子医科大学を包括して、昭和24年に国立学校設置法による新制国立大学として、学芸学部、農学部、医学部の3学部で発足した。昭和40年には地域の産業育成を目指し工学部が設置された。

前身校時代から現在まで、実学を重視して、人類が蓄積してきた知識を駆使し、地域社会が直面する課題に果敢に挑み、人々の生活の向上と産業の育成を通して地域に貢献してきた。同時に、問題の解決を探究する中から人類に有用な普遍的知識を見出して世界に発信し、平和な社会の建設と人材の育成や学術の進歩に寄与してきた。

鳥取大学は、常に地域に寄り添う姿勢を堅持するとともに世界を視野に入れた活動を行ってきた。様々な価値観が交錯するグローバル時代を迎えて、多様な文化や考え方があることを理解し、少数者や厳しい条件下におかれている人々に対する思いやりの心を持ち、社会に対する責任を果たすことを行動の規範とする。

■鳥取大学の基本理念「知と実践の融合」

鳥取大学は、このように実学を中心に地域とともに歩んで世界へ展開してきた伝統を重んじ、これからも知識を深め理論を身につけ、実践を通して地域から国際社会まで広く社会に貢献することで、知識をさらに智慧に昇華する営みを志向していく。すなわち、理論と実践を相互に触発させ合うことにより問題解決と知的創造を行う「知と実践の融合」を本学の基本の理念とし、教育、研究及び社会貢献に取り組む。

■鳥取大学の目標

鳥取大学は、「知と実践の融合」の基本理念のもと、人々が安心して暮らすことのできる未来を創るために前進していく。地球規模の課題の克服も身近な地域課題の解決から始まり、地域の問題は地球的視点で取り組むことが必要であり、そして何よりも人類の幸福のために役立たねばならないとの認識から、次の3つの目標掲げる。

1. 社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
2. 地球規模及び社会的課題の解決に向けた先端的研究の推進
3. 国際・地域社会への貢献及び地域との融合

鳥取大学は、今日の本学を築きあげた先達の労苦に思いをはせ、誇りある伝統を受け継ぎ、つづく後進が恭敬の念を持ってこの学び舎を引き継ぐことができるように、持てる力のすべてをかけ目標の達成に努めていく。

目 次

1. 入学者受入れの方針	1
2. 入学者選抜試験日程	1 3
3. 募集人員	1 5
4. 入学者選抜方法等	1 6
(1) 一般選抜（前期日程・後期日程）	1 8
1) 一般選抜実施教科・科目等	1 9
(2) 総合型選抜	2 5
(3) 学校推薦型選抜	
1) 学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さないもの）	2 8
2) 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課すもの）	3 5
(4) 帰国生徒選抜	4 9
(5) 社会人選抜	5 0
(6) 私費外国人留学生選抜	5 2
5. 出願にあたっての注意	5 5
6. 障がい等のある入学志願者の事前相談	5 5
7. 個別の入学資格審査	5 6
8. インターネット出願	5 6
9. 大学案内等の資料請求方法	6 1
10. 入学者選抜試験個人成績の開示	6 3
11. 鳥取大学の紹介（大学案内・選抜情報）	6 3

1. 入学者受入れの方針

鳥取大学は、本学の基本理念である「知と実践の融合」を志向し、知識を深め理論を身につけるとともに、実践を通して地域から国際社会まで広く貢献したいという意欲を持ち、これに必要な能力を高めることを志す次のような人を広く受け入れます。

1. 文化、社会、自然に関し、高等学校等において履修する科目の基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、課題や問題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して社会貢献を志す人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などにより多面的かつ総合的な評価による入試の機会を設けます。

地 域 学 部

地域学部地域学科

地域学部では、地域とそこに生きる人々との関わりに関心を持ち、これを科学的に探究し、地域の持続的発展に貢献したいという意欲をもった、次のような人を求めます。

1. 地域学を学ぶにあたり、高等学校等において身につける、文化、社会、自然に関する基礎的な知識・技能を有する人
2. 地域学を学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、地域の諸課題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

地域学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

【地域創造コース】

地域創造コースでは、多面的な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人や、地域のさまざまな資源を有効に活用し、発展させるための提言ができる人を育てることを目指しています。

そこで本コースは、次のような人を求めています。

1. 地域の様々な課題に興味をもち、それを解決し魅力的な地域を創造したいと望んでいる人
2. 多面的な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人
3. 地域の多様な資源を有効に活用し、地域を発展させるための提言や取り組みができるようになりたい人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
総合型選抜	1次(調査書)	○			○		40	高校での学習成績の状況等を評価する。
	1次(自己推薦・志望理由書)	○	○	○	○			英語の民間試験等の資格や活動経験等についても評価する。
	1次(面接)		○	○	○		60	調査書、自己推薦・志望理由書を活用し面接を行う。
	2次(スクーリング)	○	○				300	スクーリングは、地域創造に関する基礎的講義を行う。その内容を踏まえて出題する課題論文とあわせて評価する。
	2次(課題論文)	○	○	○	○	○		
	2次(グループディスカッション)	○	○	○	○	○	300	講義内容を素材にしたテーマについて討論を行う。
	2次(面接)	○	○	○	○	○	300	志望理由、関心のある地域課題、高校生活等について問う。
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査(推薦書)				○		50	志望理由書・調査書・推薦書は個別の評価を行わず、それらの記述内容を踏まえて行う面接とあわせて評価する。
	書類審査(志望理由書)	○	○	○	○	○		
	書類審査(調査書)	○			○			
	個別試験(面接)	○	○	○	○	○		
	個別試験(小論文)	○	○	○	○	○	50	
一般選抜(前日程)	大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(小論文)	○	○	○	○	○	300	小論文と調査書を総合的に評価する。
一般選抜(後日程)	大学入学共通テスト	○	○				600	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(小論文)	○	○	○	○	○	500	小論文と調査書を総合的に評価する。

【人間形成コース】

人間形成コースでは、地域とそこに生きる人々との関わりに関心を持ち、これを科学的に探究し、地域の持続的発展に貢献したいという意欲をもった、次のような人を求めます。

1. 教育、保育、心理、教育福祉に高い関心をもち、自ら積極的に学ぶ姿勢を有する人
2. 地域教育学を学ぶにあたり、必要な基礎学力を備え、柔軟で創造性の豊かな思考ができ、その向上を志す人
3. 地域に住む人々の学習と発達、心身の自立に関わる仕事を強く望み、地域の教育課題を探究しようと志す人
4. 大学での学習を通じて自己の価値観を築き、持続的な発展への貢献を志す人

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力				配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性		
総合型選抜	1次(調査書)	○			○	20	高校での学習成績の状況等を評価する。
	1次(自己推薦・志望理由書)	○	○	○	○		英語の民間試験等の資格や活動経験等についても評価する。
	1次(面接)		○	○	○	30	調査書、自己推薦・志望理由書を活用し面接を行う。
	2次(小論文)	○	○	○		60	地域教育に関する課題文(英文を含む)を踏まえた小論文と口頭発表を行う。
	2次(口頭発表)		○	○	○	40	
	2次(面接)	○	○	○	○	60	志望理由、小論文・口頭発表を題材にした質問などを行う。
	2次(グループディスカッション)		○	○	○	40	地域教育に関するグループディスカッションを行う。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○			900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○			200	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	志望理由書 調査書			○	○	10	出願時に「志望理由書」を提出させ、その内容を元に調査書などに書かれた情報も参照しながら、表現力・主体性・協働性を評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○			450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(総合問題)	○	○	○	○	300	総合問題では、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力、及び表現力を評価する。また、調査書とあわせて主体性・協働性を総合的に評価する。

【国際地域文化コース】

国際地域文化コースでは、現代社会の構造と文化的特質、グローバルな文化と芸術文化、地域の生活文化など、文化のさまざまな側面を、歴史性・多様性・関係性・生活における意味などから理解することを目指します。それを踏まえて、日本を含む世界のさまざまな地域で、異質なものを相互に認め合いながら、「一人ひとりの生活と生の充実」「つながりの創出」を実現するために必要な実践的知識や技法、言語能力や現地感覚・現場感覚を身につけた人材を養成します。

そこで本コースは、広く次のような人を求めています。

1. 地域学を学ぶにあたり、高等学校等において身につける、さまざまな文化（言語・文学・歴史・芸術など）に関する基礎的な知識・技能を有する人
2. さまざまな文化（言語・文学・歴史・芸術など）を学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 多様な文化に触れ、国際的感性と実践的言語コミュニケーションの力を継続的に向上させ、地域の諸課題を探究しようとする人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性	思考の 柔軟性		
総合型選抜	1次(調査書)	○			○			20	高校での学習成績の状況等を評価する。
	1次(自己推薦・志望理由書)	○	○	○	○				英語の民間試験等の資格や活動経験等についても評価する。
	1次(面接)		○	○	○			30	調査書、自己推薦・志望理由書を活用し面接を行う。
	2次(グループディスカッション)	○	○	○	○		○	150	与えられた課題に関する口頭発表と質疑応答を行う。
	2次(面接)		○	○	○	○		100	コース志望理由、課題論文を題材にした質問などを行う。また、基礎的な英語力を問うこともある。
	2次(課題論文)	○	○	○		○		150	文化、コミュニケーションに関する課題を出題する。
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○					500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(面接)	○	○	○	○	○		300	志望理由書・調査書・推薦書は個別の評価は行わず、面接とあわせて評価する。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○					1,200	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○	○				400	
	志望理由書 調査書				○	○		10	出願時に、「志望理由書」を提出させ、その内容を元に調査書などに書かれた情報も参照しながら、主体性・協働性、創造性を評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○					500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(小論文)	○	○	○	○	○		300	小論文と調査書を総合的に評価する。

医 学 部

医学部は、医学科、生命科学科、保健学科がお互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成します。

医学部は、山陰地方の歴史と伝統のある医学部として、21世紀にふさわしい医学、生命科学、保健学を修得し、これを実践できる人材を育成するための先進的な教育を行います。そして、限りない人間愛を涵養しながら、地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献するとともに、国際的に活躍できる個性輝く創造性豊かな人材の養成を目指します。

医学部の理念・教育目標を達成するため、各学科では次のような人を求めます。

医学科

医学部医学科では、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域特性に合わせた医療の実践や最先端の医学を創造できる医師を養成するために、次のような人を広く受け入れます。

1. 医学に関心があり、目標に向かって継続的に努力できる人
2. 医学を学ぶために必要な基礎学力・教養をもつ人
3. 問題を解決するための柔軟な思考力及び豊かな表現力をもつ人
4. 思いやり、責任感及び協調性のある健全な考えをもつ人
5. 医学・医療と保健・福祉の発展に貢献したいと考えている人
6. 地域・国際医療に関心をもち、貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、多角的視野など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力						配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	向上心 創造力 探究心	多角的 視野		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(面接)		○	○	○	○	○	100	調査書・推薦書は、面接の際の参考にする。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○	○				600	
	個別試験(面接)		○	○	○	○	○	100	自己評価シートと調査書は、面接の際の参考にする。

生命科学科

医学部生命科学科では、生命倫理を尊重するとともに、基礎医学と最先端の生命科学を修得し、医学とその多様な関連領域の研究者や両者の橋渡し役を担う専門的職業人を目指す、次のような人を広く受け入れます。

1. 学修に必要な高等学校等までの理科(生物、物理、化学)の知識と基本的な語学力と国語力を備えた人
2. 現代の医学・生命科学及びその関連分野の動向・進展に関心があり、それらの知識・技術を学ぶとともに向上・発展させる研究活動に興味を持つことができる人
3. 真理探究の意欲を有し、創造的目標の達成にチャレンジでき、そして勉学・自己研鑽に努力を怠らない人
4. 協調性を備え、生命科学を通して国際的な広い視野と仕事への使命感を持って人類に役立つ喜びを感じる人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜及び学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(面接)	○	○	○	○	○	200	「知識・技能」と「思考力・判断力」を中心に総合的な観点から、科学的知識、倫理観、科学者としての資質を5段階で評価する。調査書、推薦書は、面接の際の「主体性・協働性」ならびに「創造性」の評価の参考にする。
	調査書				○	○		
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○	○			900	個別試験(教科)では、主に「知識・技能」と「表現力」を3科目 各 300 点で評価する。
	自己評価シート 調査書				○	○	20	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(面接)	○	○	○	○	○	200	「知識・技能」と「思考力・判断力」を中心に総合的な観点から、科学的知識、倫理観、科学者としての資質を5段階で評価する。自己評価シート、調査書は、面接の際の「主体性・協働性」ならびに「創造性」の評価の参考にする。

保健学科

〔看護学専攻〕

医学部保健学科看護学専攻では、看護学の理論と技術を修得し、人間の尊厳を守り、地域特性に合わせた看護を実践できる看護職を志す、次のような人を広く受け入れます。

1. 健康に関わる様々な問題について、深く広い関心のある人
2. 看護学を学ぶために必要な基礎学力のある人
3. 相手の言葉に耳を傾け、相手の立場を思いやることができ、自らも的確に表現する力のある人
4. 問題解決のために柔軟な発想と多面的・論理的な思考力を持ち、自分の考えを表現できる人
5. 自ら課題を見出し主体的、創造的に探究して自己の成長を目指す人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(小論文)	○	○	○			100	
	個別試験(面接)			○	○	○	100	調査書、推薦書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、面接の際の参考にする。
	調査書				○	○		
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○	○			200	
	自己評価シート 調査書				○	○	10	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、総合的に評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○				700	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(小論文)	○	○	○			100	
	個別試験(面接)			○	○	○	100	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、面接の際の参考にする。

〔検査技術科学専攻〕

医学部保健学科検査技術科学専攻では、生命倫理を尊重し、最先端のバイオサイエンスと生体・機能検査の技術をそなえた臨床検査技師を養成するために、次のような人を広く受け入れます。

1. 科学的な思考力、判断力、表現力があり、主体的に学ぶ意欲のある人
2. 医学・医療や生命医科学を学ぶための基礎的な知識・技能のある人
3. 倫理観を備え、周囲の人と協調して行動できる人
4. 地域の医療・保健に加えて、国際的にも貢献したいと考えている人

これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	創造性		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(小論文)	○	○	○			100	
	個別試験(面接)			○	○	○	100	調査書、推薦書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、面接の際の参考にする。
	調査書				○	○		
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○	○			200	
	自己評価シート 調査書				○	○	10	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、総合的に評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○				800	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(小論文)	○	○	○			100	
	個別試験(面接)			○	○	○	100	自己評価シート、調査書は、主に「主体性」「協働性」「創造性」に着目し、面接の際の参考にする。

工 学 部

工学部は、人類の福祉と社会の発展に貢献するため、主として工学の分野における学術研究と教育を行い、社会が必要とする技術を開発し、それを駆使しうる人材を養成することを目的としています。この目的に共感して学ぶことのできる次のような人を求めます。

1. 地球の環境、人類の幸福・福祉に関心を持ち、社会的責任についての考えや倫理観を身につけたいと考えている人
2. 基礎知識や専門知識を学修し、学んだことを新技術開発や問題解決に応用して社会に貢献したいと考えている人
3. 目的を持って自ら学ぶ努力のできる人
4. 他者の意見を聞き、自らの意見を発信するための能力や技能を身につけたいと考えている人
5. 地域社会への貢献や国際的な活躍ができる技術力を身につけ、それを活用する意欲のある人

工学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

機械物理系学科

機械物理系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 自然現象や様々な事象に強い興味を持ち、物事を根本的なところから思考できる人
2. 機械、航空宇宙、ロボティクス、物理工学、医工学を学ぶのに必要な基礎学力、特に数学、物理についての学力、及び国語、英語などの語学能力を有し、学習意欲を持っている人
3. 自立・自律心の向上を目指す人
4. 自然環境と人間社会との共存に関心を持ち、柔軟な発想・洞察をもって課題の発見に努力のできる人
5. 課題の解決に向けて、倫理観と熱意を持って持続的に取り組むことのできる人
6. 他者と協働し、倫理観を持って社会の変化に対応した知識、能力、技能を身につけたいと考えている人

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
学校推薦型 選抜Ⅰ	書類審査(調査書)	○		○	60	高校での学習成績の状況等を評価する。
	個別試験(口頭試問)	○	○	○	80	面接は、志望理由や高校での取組みなどを確認する。また、数学・物理等の基礎学力に関する試問も含む。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
	個別試験(面接)	○	○	○	60	
	個別試験(推薦書)	○	○	○		
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○		500	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		400	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。

電気情報系学科

電気情報系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 数学・理科・英語などの工学に必要な基礎学力を有している人
2. 工学系の学問分野、特に電気電子情報分野（エネルギー、材料、情報、制御、システム、医工学等）に興味を持つ人
3. 工学が社会や自然に及ぼす影響に関心を持つ人
4. 論理的記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力を高め、将来、国際社会で役立つ技術者、研究者となる意欲を持つ人
5. 社会の変化に対応して、倫理観を持って自ら学び続ける意欲を持つ人

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
学校推薦型 選抜Ⅰ	書類審査(調査書)	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
	個別試験(口頭試問)	○	○	○	80	面接には、数学・物理等の基礎学力(教科書レベル)に関する試問も含む。総じてコミュニケーション能力を評価しつつ、基礎学力についても評価する。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
	個別試験(面接)	○	○	○	20	
	個別試験(推薦書)	○	○	○		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○		400	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(口頭試問)	○	○	○	80	面接には、数学等の基礎学力(教科書レベル)に関する試問も含む。総じてコミュニケーション能力を評価しつつ、基礎学力についても評価する。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
	個別試験(面接)	○	○	○	20	
	個別試験(推薦書)	○	○	○		
	書類審査(調査書)	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○		450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		350	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。

化学バイオ系学科

化学バイオ系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 自分は何をもって社会に貢献しようとするのか、ということに自分に問い続けることのできる人
2. 人類の幸福と福祉、健康について、深い興味と問題意識を持っている人
3. 化学に関連した分野に強い関心を持っており、新しい問題点を指摘できる人
4. 生命の仕組みや生物の情報伝達能力に興味がある人
5. 人類の役に立つ新しい生物や物質の発見を志す人
6. 環境にやさしく持続性のある資源やエネルギーの創製に意欲を持っている人
7. 他者と協働し、倫理観を持って社会の変化に対応した知識、能力、技能を身につけたいと考えている人

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(口頭試問)	○	○	○	240	面接は、数学・化学等の基礎学力に関する試問を含む。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
	個別試験(面接)	○	○	○	40	
	個別試験(推薦書)	○	○	○		
	書類審査(調査書)	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		400	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。

社会システム土木系学科

社会システム土木系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 数学・理科・英語などの基礎学力を有している人
2. 広く物事に興味を持ち、幅広く学問を学ぶ積極的な心構えがある人
3. 人類の安全と平和、ならびに健康と福祉について考え得る技術者倫理を持つことができる人
4. 人類と自然との調和を図り、持続的な社会を創造する力を身につける意志がある人
5. 計画・建設・管理技術に関する幅広い知識と技能を身につける意欲がある人
6. 他者と協働し、社会の変化に対応した知識、能力、技能を身につけたいと考えている人

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力			配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
総合型選抜	1次(調査書)	○		○	20	高校での学習成績の状況等を評価する。
	1次(自己推薦・志望理由書)	○	○	○		英語の民間試験等の資格や活動経験等についても評価する。
	1次(面接)		○	○	30	調査書、自己推薦・志望理由書を活用し面接を行う。
	2次(小論文)	○	○		100	現在の社会的な問題に関する課題を出題する。
	2次(プレゼンテーション)	○	○	○	100	1次選考合格者に事前に与えたテーマについてのプレゼンテーション及び質疑応答を評価する。
	2次(面接)		○	○	100	自己推薦・志望理由書等を活用し実施する。
	2次(口頭試問)	○	○		100	英語・数学に關しての基礎的な学力を問う。なお、小論文の内容を問うこともある。
学校推薦型 選抜Ⅰ	書類審査(調査書)	○		○	100	高校での学習成績の状況等を評価する。
	個別試験(口頭試問)	○	○	○	200	面接は、英語・国語・物理・数学等の基礎学力に関する試問を含む。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
	個別試験(面接)	○	○	○	200	
	個別試験(推薦書)	○	○	○		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(面接)	○	○	○	100	推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
	個別試験(推薦書)	○	○	○		
	書類審査(調査書)	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○		450	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		300	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		650	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な知識・技能、思考力・判断力を評価する。
	個別試験(教科)	○	○		200	
	自己評価シート 調査書			○	10	自己評価シートと調査書を総合的に評価する。

農 学 部

農学部では、人類の持続的生存と福祉への貢献を目指す次のような人を求めています。

1. 文化、社会、自然に関する基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得している人
3. 自己の能力を継続的に向上させようとする意欲がある人
4. 倫理観及び責任感をもち他者と協働して社会に貢献したいと考えている人
5. 食料、環境、いのちについて強い関心を持ち、自主的、自発的に学ぶ意欲を持つ人
6. 国内外で農学の発展に積極的に貢献したいと考えている人

生命環境農学科

生命環境農学科では、農学部の入学者受入れの方針に基づき、傾聴力を有し、視野を広げ、創造力を養う意欲をもった、次のような人を求めています。

1. 食料、環境、生命に関心を持ち、高等学校等で履修する科目の基本的な知識を有する人
2. 基礎的な科学的思考力と判断力を持ち、その多面的な向上と深化を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、乾燥地の農業や環境問題、地域資源の保全や活用、生物資源の発掘や育種、生命現象の解明や応用について主体的に探究する意欲を持つ人
4. 健全な倫理観と使命感を持ち、自身の考えを表現する力、力を合わせて活動する力を備える人

生命環境農学科では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、意欲などと関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力							配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性	協働性	農学の課題 解決に対する意欲	英語力		
総合型選抜	1次(調査書)	○			○				20	高校での学習成績の状況等を評価する。
	1次(自己推薦・志望理由書)	○	○	○	○					英語の民間試験等の資格や活動経験等についても評価する。
	1次(面接)		○	○	○				30	調査書、自己推薦・志望理由書を活用し面接を行う。
	2次 (課題論文・面接)		○	○	◎		◎		60	面接は、課題論文・出願書類を活用する。英語等の基礎知識を問う試問も含む。
	2次 (グループディスカッション)				○	◎			40	試験当日に与えられるテーマについて討論する。
学校推薦型 選抜Ⅰ (A)の①	調査書	◎			○	○			30	高校での学習成績の状況等を評価する。
	推薦書	○	○		○	○	○		70	面接は、英語等の基礎知識を問う試問も含む。
	志望理由書・面接	○	○	○	○	○	◎			
学校推薦型 選抜Ⅰ (A)の②	資格						◎		50	資格は、「農学の課題解決に対する意欲」を評価する。なお、資格については、募集要項を参照すること。
	調査書	◎			○	○				高校での学習成績の状況等を評価する。
	推薦書	○	○		○	○	○		50	面接は、英語等の基礎知識を問う試問も含む。
	志望理由書・面接	○	○	○	○	○	◎			
学校推薦型 選抜Ⅰ (B)	調査書	◎			○	○			30	高校での学習成績の状況等を評価する。
	推薦書	○	○		○	○	○		70	面接は、英語等の基礎知識を問う試問も含む。
	志望理由書・面接	○	○	○	○	○	◎			
学校推薦型 選抜Ⅰ (C)	英語資格							◎	65	英語民間試験を重視して評価する。
	調査書	○			○	○				高校での学習成績の状況等を評価する。
	推薦書	○	○		○	○	○		35	面接は、英語等の基礎知識を問う試問も含む。
	志望理由書・面接	○	○	○	○	○	◎			

選抜方式	選抜方法	求める能力							配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 行動力	協働性	農学の課題 解決に対する意欲	リーダー シップ		
学校推薦型 選抜Ⅰ (D)	課外活動実績							◎	50	課外活動実績は「リーダーシップ」を評価する。正課外のスポーツ等の活動の状況を重視して評価する。
	調査書	○			◎	◎				高校での学習成績の状況等を評価する。
	推薦書	○	○		○	○	○		50	面接は、志望理由などを問う。
	志望理由書・面接		○	○	○	○	○	○		

※農学部生命環境農学科においては、◎は特に重視している項目を示しています。

選抜方式	選抜方法	求める能力						配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	農学の課題 解決に対 する意欲	農学・地域 貢献に対 する意欲		
学校推薦型 選抜Ⅱ (A)	大学入学共通テスト	○	○					400	高等学校段階における基礎的な学力、 大学での学習に必要な「知識・技能」 「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験(面接)		◎	○	○	◎		200	面接は、「思考力・判断力」「表現力」 「主体性・協働性」「農学の課題解決に 対する意欲」を評価する。
	個別試験(調査書・ 推薦書)	○	○		○	○			調査書・推薦書は、総合的な観点で「知 識・技能」「思考力・判断力」「主体性・ 協働性」「農学の課題解決に対する意 欲」を評価する。
学校推薦型 選抜Ⅱ (B)	大学入学共通テスト	○	○					200	高等学校段階における基礎的な学力、 大学での学習に必要な「知識・技能」 「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験(面接)		◎	○	○		◎	200	面接は、「思考力・判断力」「表現力」 「主体性・協働性」「農学・地域貢献に対 する意欲」を評価する。
	個別試験(調査書・ 推薦書)	○	○		○		○		調査書・推薦書は、総合的な観点で「知 識・技能」「思考力・判断力」「主体性・ 協働性」「農学・地域貢献に対する意 欲」を評価する。
	個別試験(小論文)	○			○		◎	200	小論文は、「知識・技能」だけでなく、 「主体性・協働性」「農学・地域貢献に対 する意欲」も問う。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、 大学での学習に必要な「知識・技能」 「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験(教科)	○	◎	○				200	個別試験は、「思考力・判断力」を特に 重視して評価する。
	自己評価シート 調査書				○	○		20	自己評価シート、調査書は、「主体性・ 協働性」「農学の課題解決に対する意 欲」を評価する。
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○					900	高等学校段階における基礎的な学力、 大学での学習に必要な「知識・技能」 「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験(面接)	○		○	○	◎		300	面接は、「農学の課題解決に対する意 欲」を中心に、知識、アドミッションポリ シーとの整合性、学業に対する持続力 等を評価する。自己評価シート、調査 書は、面接の際の参考にする。

※農学部生命環境農学科においては、◎は特に重視している項目を示しています。

共同獣医学科

岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科では、動物、人間社会、環境の健全性の維持に貢献し、多様化、高度化、国際化しつつある獣医学に対する社会的要請に対応できる獣医師の養成を目指しています。そのため、以下に掲げる意欲を持つ人材を求めます。

1. 高度な獣医学教育に対応し得る高い総合的学力を備えている人
2. 国際性及び科学的・論理的思考の習得に必要な基礎的な語学力と理系の知識を備えている人
3. 自然や生命に強い興味を持ち、それを探究する意欲を持つ人
4. 獣医学に関わる高い倫理観と使命感、コミュニケーション能力を備える人
5. 獣医師としての目的意識を持ち、獣医学を通じて社会の発展に貢献する意欲を持つ人
6. 公衆衛生や環境衛生、動物の病気の診断・治療等の幅広い分野について強い意識を持って学習に励む人
7. 国際交流に積極的にに関わり、獣医師として世界に貢献する意欲を持つ人

共同獣医学科では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性などと関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

※各選抜方式・選抜方法と求める能力の関連

選抜方式	選抜方法	求める能力					配点	備考(活用方法など)
		知識 技能	思考力 判断力	表現力	主体性 協働性	多様性		
学校推薦型 選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験(面接)		○	○	○	○	200	面接は、「思考力・判断力」「表現力」「主体性・協働性」「多様性」を評価する。調査書・推薦書は、高校での学習成績の状況等を評価する。
	個別試験(調査書)	○			○	○		
	個別試験(推薦書)				○			
	個別試験(小論文)	○	○	○		○	100	小論文は、「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「多様性」を評価する。
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○				900	高等学校段階における基礎的な学力、大学での学習に必要な「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。
	個別試験(教科)	○	◎	○			400	個別試験は、「思考力・判断力」を特に重視して評価する。
	自己評価シート 調査書				○		20	自己評価シート、調査書は、「主体性・協働性」を評価する。

※農学部共同獣医学科においては、◎は特に重視している項目を示しています。

2. 入学者選抜試験日程

【大学入学共通テストを課さない選抜】

区分	実施学部・学科等	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限
総合型選抜	地域学部・地域学科全コース 工 学 部・社会システム土木系学科 農 学 部・生命環境農学科	9 月 1 日(木) ～ 9 月 8 日(木)	【第 1 次選考】 9 月 20 日(火) ～ 10 月 2 日(日) 【第 2 次選考】 地・工・農 10 月 22 日(土) 地・農 10 月 23 日(日)	【第 1 次選考 結果発表】 10 月 7 日(金) 【合格発表】 11 月 1 日(火)	11 月 9 日(水)
学校推薦型 選抜 I	地域学部・地域学科 地域創造コース 工 学 部・機械物理系学科 電気情報系学科 社会システム土木系学科 農 学 部・生命環境農学科	11 月 2 日(水) ～ 11 月 8 日(火)	11 月 19 日(土)	12 月 1 日(木)	12 月 9 日(金)
帰国生徒 選抜	地域学部・地域学科全コース 工 学 部・全学科 農 学 部・生命環境農学科	12 月 7 日(水) ～ 12 月 13 日(火)	地・工 2 月 3 日(金) 農 2 月 3 日(金) ～ 4 日(土)	2 月 10 日(金)	2 月 17 日(金)
社会人 選抜	医 学 部・保健学科全専攻	11 月 2 日(水) ～ 11 月 8 日(火)	12 月 3 日(土)	2 月 10 日(金)	2 月 17 日(金)
	地域学部・地域学科全コース 工 学 部・全学科 農 学 部・生命環境農学科	12 月 7 日(水) ～ 12 月 13 日(火)	地・工 2 月 3 日(金) 農 2 月 3 日(金) ～ 4 日(土)		

【大学入学共通テストを課す選抜】

大学入学共通テスト：1月14日（土）、15日（日）

区分		実施学部・学科等		出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限
学校推薦型 選抜Ⅱ		医 学 部	全学科	11 月 2 日(水) ～ 11 月 8 日(火)	12 月 3 日(土)	2 月 10 日(金)	2 月 17 日(金)
		地域学部	地域学科 国際地域文化コース	1 月 17 日(火) ～ 1 月 20 日(金)	地・工 2 月 3 日(金) 農 2 月 3 日(金) ～ 4 日(土)		
		工 学 部	電気情報系学科 化学バイオ系学科 社会システム土木系学科				
		農 学 部	生命環境農学科				
			共同獣医学科	12 月 7 日(水) ～ 12 月 13 日(火)			
一般 選抜	前期 日程	全 学 部	全学科	1 月 23 日(月) ～ 2 月 3 日(金)	(注1) 2 月 25 日(土) 2 月 26 日(日)	3 月 7 日(火)	3 月 15 日(水)
	後期 日程	全 学 部	(注2) 医学部医学科及び農 学部共同獣医学科を 除く他の全学科		3 月 12 日(日)	3 月 20 日(月)	3 月 26 日(日)

(注1) 2月26日（日）は、医学部医学科のみ試験を行います。

(注2) 医学部医学科及び農学部共同獣医学科は、後期日程での募集を行いません。

【私費外国人留学生選抜】

区分	実施学部・学科等	出願資格 確認期限	出願期間	試験日	合格発表	入学手続 期限
私費外国人 留学生選抜	全学部・全学科	(注3) 12月2日(金)	1月23日(月) ～ 2月1日(水)	2月25日(土)	3月7日(火)	3月15日(水)

(注3) 12月2日（金）までに出願資格確認申請を行わなければ、出願することはできません。

※ 追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症に罹患した入学志願者の受験機会を確保するための特例措置として、一般選抜の「前期日程」「後期日程」の追試験を令和5年3月22日（水）に実施する予定です。詳細については、決定次第、以下の本学ホームページ及び募集要項でお知らせします。なお、その他の選抜試験では、追試験は実施しません。

◎鳥取大学入学試験情報ホームページ：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

3. 募集人員

学部	学 科 等		入学 定員	募集人員								
				前期 日程	後期 日程	総合型 選 抜	学校推薦型 選 抜		帰国 生徒	社会人	私 費 外 国 留 学 生	
							I	II				
地域学部	地域学科	地 域 創 造 コー ス	人 6 0	人 3 4	人 1 0	人 1 0	人 6	人	若干人	若干人	若干人	
		人 間 形 成 コー ス	5 5	3 8	1 3	4						
		国際地域文化コース	5 5	3 0	1 3	5		7				
	計		1 7 0	1 0 2	3 6	1 9	6	7				
医学部	医 学 科 ※		1 0 5 8 0	一般枠	5 8							
				鳥取県枠	1 4 2							
				兵庫県枠	2							
				島根県枠	5							
	生 命 科 学 科		4 0	3 0	5			5	若干人			
	保健学科	看 護 学 専 攻	8 0	4 5	5			3 0				
		検 査 技 術 科 学 専 攻	4 0	2 2	5			1 3				
計		2 6 5	1 7 6	1 5			7 4					
工学部	機 械 物 理 系 学 科		1 1 5	7 4	3 7		4		若干人	若干人		
	電 気 情 報 系 学 科		1 2 5	8 2	3 1		5	7				
	化 学 バ イ オ 系 学 科		1 0 0	5 7	3 7			6				
	社会システム土木系学科		1 1 0	8 1	1 8	2	4	5				
	計		4 5 0	2 9 4	1 2 3	2	1 3	1 8				
農学部	生 命 環 境 農 学 科		2 2 0	1 1 0	2 0	1 2	4 0	3 8	若干人	若干人		
	共 同 獣 医 学 科		3 5	3 0				5				
	計		2 5 5	1 4 0	2 0	1 2	4 0	4 3				
合 計			1, 1 4 0	7 1 2	1 9 4	3 3	5 9	1 4 2				

(注)

1. 帰国生徒選抜及び社会人選抜の募集人員(若干人)は、それぞれの学科等の前期日程の募集人員に含みます。
2. 鳥取県枠の募集人員14人の内2人は、臨時的に増員された定員ではないため、選抜結果によっては一般枠に振り替えることがあります。
3. 医学部保健学科看護学専攻前期日程の募集人員(45人)のうち、10人以内は鳥取県看護職員養成枠として募集します。
4. 医学部医学科学校推薦型選抜及び保健学科看護学専攻学校推薦型選抜には、地域枠推薦による募集人員を含みます。
5. 総合型選抜、学校推薦型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅱで合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の合格者で補充します。
6. 学校推薦型選抜「Ⅰ」は、大学入学共通テストを課さないものであり、「Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものです。

※ 医学部医学科では、前期日程で「地域枠（募集人員19人（鳥取県枠12人、兵庫県枠2人、島根県枠5人）」及び学校推薦型選抜Ⅱで緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員5人→6人に1名増員）」を継続申請中です。（上記の表は申請が認可された場合の募集人員を示しています。）
なお、変更があり得ますので、学生募集要項及びホームページで必ず確認してください。

4. 入学者選抜方法等

(一般選抜)

学部・学科等名 選抜方法等				2 段 階 選 抜	個 別 学 力 検 査 等		
					個 別 学 力 検 査	小 論 文	面 接
地域学部	前期 日程	地域学科	地 域 創 造 コ ー ス	—	—	○	—
			人 間 形 成 コ ー ス	—	○	—	—
			国 際 地 域 文 化 コ ー ス	—	○	—	—
	後期 日程	地域学科	地 域 創 造 コ ー ス	—	—	○	—
			人 間 形 成 コ ー ス	—	○	—	—
			国 際 地 域 文 化 コ ー ス	—	—	○	—
医学部	前期 日程	医 学 科		○	○	—	○
		生 命 科 学 科		—	○	—	—
		保健学科	看 護 学 専 攻	—	○	—	—
			検 査 技 術 科 学 専 攻	—	○	—	—
	後期 日程	生 命 科 学 科		—	—	—	○
		保健学科	看 護 学 専 攻	—	—	○	○
			検 査 技 術 科 学 専 攻	—	—	○	○
工学部	前期 日程	全 学 科		—	○	—	—
	後期 日程	全 学 科		—	○	—	—
農学部	前期 日程	生 命 環 境 農 学 科		—	○	—	—
		共 同 獣 医 学 科		—	○	—	—
	後期 日程	生 命 環 境 農 学 科		—	—	—	○

[備考]

1. 医学部医学科の前期日程において2段階選抜を実施します（詳細は20頁）。その他の学部・学科では、2段階選抜を実施しません。
2. 欠員が生じた場合は、追加合格を行うほか、欠員補充第2次募集を実施することがあります。

医学部医学科では、前期日程で「地域枠（募集人員19人（鳥取県枠12人、兵庫県枠2人、島根県枠5人）」及び学校推薦型選抜Ⅱで緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員5人→6人に1名増員）」を継続申請中です。なお、変更があり得ますので、学生募集要項及びホームページで必ず確認してください。

(総合型選抜, 学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ, 帰国生徒選抜, 社会人選抜)

選抜方法等 学部・学科等名			総合型選抜	学校推薦型選抜Ⅰ			学校推薦型選抜Ⅱ			帰国生徒選抜	社会人選抜	
				大学入学共通テスト	小論文	面接	大学入学共通テスト	小論文	面接			
地域学部	地域学科	地域創造コース	○	—	○	○				○	○	
		人間形成コース										
		国際地域文化コース										○
医学部	医学科						○	—	○			
	生命科学科						○	—	○			
	保健学科	看護学専攻					○	○	○			○
		検査技術科学専攻					○	○	○			
工学部	機械物理系学科			—	—	○				○	○	
	電気情報系学科			—	—	○						○
	化学バイオ系学科						○	—	○			
	社会システム土木系学科		○	—	—	○	○	—	○			
農学部	生命環境農学科		○	—	—	○	○	○(注)	○	○	○	
	共同獣医学科						○	○	○			

[備考]

(注) ……募集方法(B): 地域貢献型のみ実施します。

医学部医学科では, 前期日程で「地域枠(募集人員19人(鳥取県枠12人, 兵庫県枠2人, 島根県枠5人))」及び学校推薦型選抜Ⅱで緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠(募集人員5人→6人に1名増員)」を継続申請中です。なお, 変更があり得ますので, 学生募集要項及びホームページで必ず確認してください。

(1) 一般選抜（前期日程・後期日程）

実施学部・学科等名	全学部全学科
募 集 人 員	「3. 募集人員」（15ページ）参照
出 願 資 格	次のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストで志願する学部・学科等の指定する教科・科目を受験している者 (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者 〔注〕上記（3）の学校教育法施行規則第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設のエデュケーションについて、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせ願います。 （申請期間等は、56ページの「7. 個別の入学資格審査」を参照してください。）
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績及び調査書等の結果により総合判定します。 （学部・学科別の大学入学共通テスト、個別学力検査等の教科・科目及び配点は、19～22ページの「1) 一般選抜 実施教科・科目等」を参照してください。）
出 願 期 間	令和5年1月23日（月）～2月3日（金）17時まで（必着） 出願書類等を郵送する場合は、必ず簡易書留・速達とし、2月3日（金）までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、2月2日（木）以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。 出願書類等を持参する場合は、9時から17時まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日は受け付けません。
選 抜 期 日	前期日程：令和5年2月25日（土）、26日（日） 後期日程：令和5年3月12日（日） 〔注〕2月26日（日）は、医学部医学科のみ試験を行います。
合 否 判 定 方 法	「2) 一般選抜 合否判定方法」（24ページ）参照
合 格 発 表 日	前期日程：令和5年3月 7日（火） 後期日程：令和5年3月20日（月）
そ の 他	

1) 一般選抜実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別 選抜等
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	志望理由書 調査書	配点合計	
地域学部 地域学科 170人 前期102 後期 36 その他 32	地域創造 コース 60人 前期 34 後期 10 その他 16	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数理 外	国語（必須） 世B，日B，地理Bから1又は2 } から2 現社，倫，政経，倫・政経から1 } 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 } (注)1,6 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 } から1 又は物理，化学，生物，地学から1 } 又は2 英，独，仏，中，韓から1 (注)7,8	その他	小論文	大学入学共通テスト	200	200	◆100	◆100	200				700	総合型 学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格
							個別学力検査等							300		300	
							計	200	200	◆100	◆100	200		300		1,000	
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数理 外	国語（必須） 世B，日B，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 } から1 (注)2,6 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 } 英，独，仏，中，韓から1 (注)7,8	その他	小論文	大学入学共通テスト	200	◆200	◆200		200				600	
							個別学力検査等						500		500		
							計	200	◆200	◆200		200		500		1,100	
	人間形成 コース 55人 前期 38 後期 13 その他 4	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数理 外	国語（必須） 世B，日B，地理Bから1又は2 } から2 現社，倫，政経，倫・政経から1 } 数Ⅰ・数A（必須） } (注)6 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1 } 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 } 又は物理，化学，生物，地学から1 (注)3 英，独，仏，中，韓から1 (注)7,8	※数 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B } (注)9 英語 } 1教科 選択	大学入学共通テスト	200	200	200	100	200				900	総合型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格
							個別学力検査等			◆200		◆200				200	
							書類審査							10	10		
		後期 3月12日			国 地歴・ 公民 数理 外	総合問題（高等学校までの学習 一般を前提とし，自然科学及び 人文社会科学に関する設問を与 えて，理解力，思考力，表現力， 論理性など地域教育を勉強する ために必要な素養をみる。）	大学入学共通テスト	100	100	100	50	100				450	
							個別学力検査等						300		300		
							計	100	100	100	50	100	300		750		
国際地域 文化コース 55人 前期 30 後期 13 その他 12	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数理 外	国語（必須） 世B，日B，地理Bから1又は2 } から2 現社，倫，政経，倫・政経から1 } (注)4,6 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1 } (注)5,6 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 } から1 又は物理，化学，生物，地学から1 } 又は2 英，独，仏，中，韓から1 (注)7,8	※外	英語	大学入学共通テスト	400	400	100	100	200				1,200	総合型 学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格	
						個別学力検査等					400				400		
						書類審査							10	10			
	後期 3月12日			国 地歴・ 公民 数理 外	小論文	大学入学共通テスト	200	◆100	◆100	◆100	200				500		
						個別学力検査等							300		300		
						計	200	◆100	◆100	◆100	200		300		800		

- (注) 1. 「理科」の第1解答科目と数学のうち，高得点の科目の成績を利用します。ただし，理科で，基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と，基礎を付さない科目を受験した場合は，高得点の科目の成績を理科の成績とします。
2. 「地理歴史・公民」の第1解答科目と数学のうち，高得点の科目の成績を利用します。
3. 第1解答科目の成績を利用します。ただし，基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と，基礎を付さない科目を受験した場合は，高得点の科目の成績を利用します。
4. 数学を2科目受験した場合は，高得点の科目の成績を利用します。
5. 「地理歴史・公民」，「理科」の第1解答科目と数学のうち，高得点の科目の成績を利用します。ただし，理科で，基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と，基礎を付さない科目を受験した場合は，高得点の科目の成績を理科の成績とします。
6. 数学で，「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
7. 外国語の「英語」には，「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
8. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は，「リスニング」の得点を0点として取り扱います。
9. 個別学力検査の数学及び外国語は，両教科の受験が可能です。数学及び外国語の両教科を受験した場合は，高得点の教科の成績を用います。
10. ※印を付してある教科は23ページの備考の1を参照してください。
11. 配点等欄の◆印は選択科目を示します。
12. 大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を，配点等欄のとおり換算します。
- なお，リスニングを免除された者は，リーディング（100点満点）の得点を200点満点に換算し，配点等欄のとおり換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別 選抜等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	自己評価シート 調査書	配点合計			
医学部 265人 前期176 後期15 その他74	医学科	前期 2月25日、 26日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1（注）5,6 〔5教科7科目〕	※数 ※理 ※外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 英語 面接 から1（注）1 から2	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200				900	学校推薦型 外国人		
							個別学力検査等				200	200	200			100		700	追加合格
							計	200	100	400	400	400		100		1,600			
	生命科学科	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1（注）5,6 〔5教科7科目〕	※数 ※理 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 英語 から1（注）1 から2	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200				900	学校推薦型 外国人		
							個別学力検査等				300	300	300				900	追加合格	
							書類審査									20	20		
							計	200	100	500	500	500			20	1,820			
		後期 3月12日		その他	面接	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200				900				
						個別学力検査等							200		200				
						計	200	100	200	200	200		200		1,100				
	保健学科	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿・会、情報から1 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から2（注）4 英、独、仏から1（注）5,6 〔5教科6科目〕	※外	英語	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200				700	学校推薦型 社会人 外国人		
							個別学力検査等					200				200	追加合格		
							書類審査									10	10		
							計	200	100	100	100	400			10	910			
		後期 3月12日		その他	小論文 面接	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200				700				
						個別学力検査等						100	100		200				
						計	200	100	100	100	200	100	100		900				
	検査技術科学 専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1（注）5,6 〔5教科7科目〕	※数 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 英語 （注）7 1教科 選択 から1（注）1	大学入学共通テスト	100	100	200	200	200				800	学校推薦型 社会人 外国人		
							個別学力検査等				◆200		◆200				200	追加合格	
							書類審査									10	10		
							計	100	100	200 ◆200	200	200 ◆200			10	1,010			
		後期 3月12日		その他	小論文 面接	大学入学共通テスト	100	100	200	200	200				800				
						個別学力検査等							100	100		200			
						計	100	100	200	200	200	100	100		1,000				

- （注） 1. 第1解答科目の成績を利用します。（指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。）
2. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
3. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
4. 基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は、2科目の合計点（200点満点）を配点（100点満点）に換算したものを「理科」の成績とします。
5. 外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
6. 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。
7. 個別学力検査の数学及び外国語は、両教科の受験が可能です。数学及び外国語の両教科を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。
8. ※印を付してある教科は23ページの備考の1を参照してください。
9. 配点等欄の◆印は選択科目を示します。
10. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
 なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。
11. 医学部医学科の2段階選抜は、指定する大学入学共通テストの教科・科目の合計得点が900点満点中600点以上の者を第1段階選抜の合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を実施します。

医学部医学科では、前期日程で「地域枠（募集人員19人（鳥取県枠12人、兵庫県枠2人、島根県枠5人）」）及び学校推薦型選抜Ⅱで緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員5人→6人に1名増員）」を継続申請中です。なお、変更があり得ますので、学生募集要項及びホームページで必ず確認してください。

学部・学科等名 及び入学定員等		学 力 検 査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								特別 選抜等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	自己評価シート 調査書	配点合計			
工学部 450人 前期294 後期123 その他 33	機械物理系 学科 115人 前期 74 後期 37 その他 4	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1（注） ² 物理（必須） 化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1（注） ^{3,4}	※数 ※理 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理 英語 } 1教科（注） ⁵ 選択	大学入学共通テスト	100	50	100	150	100		500	学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格		
							個別学力検査等			200	◆200	◆200		400			
							書類審査						10	10			
							計	100	50	300	150 ◆200	100 ◆200	10	910			
		後期 3月12日			外		※数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200			650
									個別学力検査等			200					200
									書類審査							10	10
									計	100	50	300	200	200		10	860
		〔5教科7科目〕															
	電気情報系 学科 125人 前期 82 後期 31 その他 12	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1（注） ² 物理（必須） 化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1（注） ^{3,4}	※数 ※理 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理 英語 } 1教科（注） ⁵ 選択	大学入学共通テスト	100	50	100	100	100		450	学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格		
							個別学力検査等			200	◆150	◆150		350			
							書類審査						10	10			
							計	100	50	300	100 ◆150	100 ◆150	10	810			
		後期 3月12日			外		※数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200			650
									個別学力検査等			200					200
									書類審査							10	10
									計	100	50	300	200	200		10	860
		〔5教科7科目〕															
	化学バイオ 系学科 100人 前期 57 後期 37 その他 6	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1（注） ² 化学（必須） 物理，生物から1 英，独，仏，中，韓から1（注） ^{3,4}	※数 ※理 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理， 化学基礎・化学， 生物基礎・生物から1 英語 } 1教科（注） ⁵ 選択	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200		650	学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格		
							個別学力検査等			200	◆200	◆200		400			
							書類審査						10	10			
							計	100	50	300	200 ◆200	200 ◆200	10	1,060			
		後期 3月12日			外		※数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200			650
									個別学力検査等			200					200
書類審査														10		10	
計									100	50	300	200	200	10		860	
〔5教科7科目〕																	
社会システム 土木系学 科 110人 前期 81 後期 18 その他 11	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1（注） ² 物理（必須） 化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1（注） ^{3,4}	※数 ※理 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物理基礎・物理 英語 } 1教科（注） ⁵ 選択	大学入学共通テスト	100	50	100	100	100		450	総合型 学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人 追加合格			
						個別学力検査等			200	◆100	◆100		300				
						書類審査						10	10				
						計	100	50	300	100 ◆100	100 ◆100	10	760				
	後期 3月12日			外		※数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200			650	
								個別学力検査等			200					200	
								書類審査							10	10	
								計	100	50	300	200	200		10	860	
	〔5教科7科目〕																

- （注） 1． 第1解答科目の成績を利用します。
- 2． 数学で，「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 3． 外国語の「英語」には，「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
- 4． 「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は，「リスニング」の得点を0点として取り扱います。
- 5． 個別学力検査の理科及び外国語は，両教科の受験が可能です。理科及び外国語の両教科を受験した場合は，高得点の教科の成績を用います。
- 6． ※印を付してある教科は23ページの備考の1を参照してください。
- 7． 配点等欄の◆印は選択科目を示します。
- 8． 大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を，配点等欄のとおり換算します。
- なお，リスニングを免除された者は，リーディング（100点満点）を200点満点に換算し，配点等欄のとおり換算します。

学部・学科等名 及び入学定員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									特別 選抜等				
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	面接	自己評価シート 調査書	配点合計					
農学部 255人 前期140 後期 20 その他 95	生命環境 農学科 220人 前期110 後期 20 その他 90	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1（注） ² 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 又は物理，化学，生物，地学から1（注） ³ 英，独，仏，中，韓から1（注） ^{4,5} 〔5教科6（7）科目〕	※数 ※理 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物理基礎・物理， 化学基礎・化学， 生物基礎・生物から1 英語 （注） ⁶ 1教科 選択	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	総合型 学校推薦型 帰国生徒 社会人 外国人				
							個別学力検査等			◆200	◆200	◆200			200					
							書類審査							20	20					
							計	200	100	200 ◆200	200 ◆200	200 ◆200		20	1,120					
		後期 3月12日	外		その他	面接	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900		追加合格			
							個別学力検査等						300		300					
							計	200	100	200	200	200	300		1,200					
	共同 獣医学科 35人 前期 30 その他 5	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理，化学，生物，地学から2 英，独，仏，中，韓から1（注） ^{4,5} 〔5教科7科目〕	※理 ※外	物理基礎・物理，化学基礎・化学， 生物基礎・生物から1 英語	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	学校推薦型 外国人 追加合格				
							個別学力検査等				200	200			400					
							書類審査							20	20					
							計	200	100	200	400	400		20	1,320					

- （注） 1．第1解答科目の成績を利用します。
- 2．数学で，「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 3．第1解答科目の成績を利用します。ただし，基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）と，基礎を付さない科目を受験した場合は，高得点の科目の成績を利用します。
- 4．外国語の「英語」には，「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
- 5．「英語」の受験者で「リスニング」を欠席した場合は，「リスニング」の得点を0点として取り扱います。
- 6．個別学力検査の数学，理科及び外国語は，最大3教科の受験が可能です。複数教科を受験した場合は，最高得点の教科の成績を用います。
- 7．※印を付してある教科は23ページの備考の1を参照してください。
- 8．配点等欄の◆印は選択科目を示します。
- 9．大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を「英語」の得点とします。
- なお，リスニングを免除された者は，リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。

備 考

1. 個別学力検査等に関する注意事項

- ① 「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」は全範囲を出題範囲とします。
 - ② 「数学B」では「数列」，「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。
 - ③ 「物理基礎・物理」は物理基礎，物理の全範囲を出題範囲とします。
 - ④ 「化学基礎・化学」は化学基礎，化学の全範囲を出題範囲とします。
 - ⑤ 「生物基礎・生物」は生物基礎，生物の全範囲を出題範囲とします。
 - ⑥ 「英語」は「コミュニケーション英語Ⅰ」，「コミュニケーション英語Ⅱ」，「コミュニケーション英語Ⅲ」，「英語表現Ⅰ」，「英語表現Ⅱ」の5科目を併せて出題します。
- 出題範囲は以上のとおりです。

2. 大学入学共通テスト及び個別学力検査の出題教科・科目名は、次のように略しています。

教 科	科 目 名 等
国語 → 国	
地理歴史・→ 地歴・ 公 民 公民	「世界史A」→「世A」，「世界史B」→「世B」 「日本史A」→「日A」，「日本史B」→「日B」 「現代社会」→「現社」，「倫理」→「倫」，「政治・経済」→「政経」 「倫理，政治・経済」→「倫・政経」
数学 → 数	「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」，「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」，「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」， 「数学A」→「数A」，「数学B」→「数B」， 「数学Ⅰ・数学A」→「数Ⅰ・数A」，「数学Ⅱ・数学B」→「数Ⅱ・数B」， 「簿記・会計」→「簿・会」，「情報関係基礎」→「情報」
理科 → 理	
外国語 → 外	「英語」→「英」，「ドイツ語」→「独」，「フランス語」→「仏」， 「中国語」→「中」，「韓国語」→「韓」

2) 一般選抜可否判定方法

前期日程

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
地 学 部	地域学科地域創造コース	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	地域学科人間形成コース	
	地域学科国際地域文化コース	
医 学 部	医 学 科	大学入学共通テストの教科・科目の合計得点が900点満点中600点以上の者を第1段階選抜の合格者とします。 「一般枠」「地域枠」のそれぞれの区分で大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、面接の得点の高い者、さらに同点の場合は、個別試験の合計点の高い者、さらに同点の場合は、大学入学共通テストの数学及び理科の合計点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は、調査書等により総合的に判断します。「一般枠と地域枠の両方」の区分で出願した場合の可否判定方法は、「地域枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 - 面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。
	生 命 科 学 科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	保 健 学 科 看 護 学 専 攻	「一般枠」「鳥取県看護職員養成枠」の2つの区分に関わらず大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は同順位とします。 「一般枠と鳥取県看護職員養成枠の両方」の区分で出願した場合の可否判定方法は、「鳥取県看護職員養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」としての選抜の対象となります。
	保健学科検査技術科学専攻	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
工 学 部	機 械 物 理 系 学 科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	電 気 情 報 系 学 科	
	化 学 バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農 学 部	生 命 環 境 農 学 科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	共 同 獣 医 学 科	

後期日程

学 部	学 科 等	合 否 判 定 方 法
地 学 部	地域学科地域創造コース	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	地域学科人間形成コース	
	地域学科国際地域文化コース	
医 学 部	生 命 科 学 科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	保 健 学 科 看 護 学 専 攻	
	保健学科検査技術科学専攻	
工 学 部	機 械 物 理 系 学 科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	電 気 情 報 系 学 科	
	化 学 バイオ系学科	
	社会システム土木系学科	
農 学 部	生 命 環 境 農 学 科	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、可否を判定します。同点の場合は、同順位とします。

(2) 総合型選抜

実施学部・学科等名	地 域 学 部		
	地 域 学 科		
	地域創造コース	人間形成コース	国際地域文化コース
募 集 人 員	10人	4人	5人
出 願 要 件	次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みのある者		
求める人物像	(地域創造コース) ・ 様々な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人 ・ 地域の様々な資源を効果的に活用し、地域を発展させるための提言や取り組みができるようになりたい人 (人間形成コース) ・ 教育、保育、心理、教育福祉に高い関心を持ち、自ら積極的に学ぶ姿勢を有する人 ・ 地域に住む人々の学習と発達、心身の自立に関わる仕事を強く望む人 (国際地域文化コース) ・ さまざまな文化（言語・文学・考古・歴史・芸術など）に関心があり、文化を通して創造的な地域の発展に貢献したい人 ・ 国際的感性と実践的言語コミュニケーション力を身につけて、多様な文化をもつ人々と関係を構築したい人		
出 願 期 間	令和4年9月1日（木）～9月8日（木）		
選 抜 方 法 等	第1次選考	自己推薦・志望理由書、調査書及び個人面接により総合判定します。また、英語の民間試験の結果を評価します。	
	第2次選考	第1次選考に合格した者に対して、第2次選考を行います。第2次選考では、課題論文、スクーリング、グループディスカッション等及び個人面接を実施します。最終的な合否判定については、地域創造コースは第1次選考と第2次選考の結果を総合判定し、人間形成コース及び国際地域文化コースは第2次選考の結果を用いて総合判定します。	
選 抜 期 日	第1次選考 （書類選考・面接）	面接：令和4年9月20日（火）～10月2日（日） 選考結果は、令和4年10月7日（金）に本人宛発送します。	
	第2次選考 （課題論文・面接等）	令和4年10月22日（土）・23日（日）	
合 否 判 定 方 法	出願書類及び個人面接等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。		
合 格 発 表 日	令和4年11月1日（火）		
そ の 他	合格者には、大学生活のスタートを応援するために、「Web研修」（11月中旬）、e-Learningやレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は、合格通知の際にご案内します。		

総合型選抜

実施学部・学科等名	工 学 部	
	社会システム土木系学科	
募 集 人 員	2 人	
出 願 要 件	次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みのある者	
求める人物像	・ 社会や政治、経済に興味があり、新聞や論説をよく読んでいる人 ・ 日本だけでなく、外国の文化や人々の考え方を学ぶことに興味を持つ人 ・ いろいろな事柄の仕組みについて、過去のしきたりにとらわれずに新たに創造することが好きな人	
出 願 期 間	令和4年9月1日(木)～9月8日(木)	
選 抜 方 法 等	第1次選考	自己推薦・志望理由書、調査書及び個人面接により総合判定します。また、英語の民間試験の結果を評価します。
	第2次選考	第1次選考に合格した者に対して、第2次選考を行います。第2次選考では、小論文、プレゼンテーション、基礎学力を問う口頭試問及び個人面接の結果を用いて総合判定します。
選 抜 期 日	第1次選考 (書類選考・面接)	面接：令和4年9月20日(火)～10月2日(日) 選考結果は、令和4年10月7日(金)に本人宛発送します。
	第2次選考 (プレゼンテーション・面接等)	令和4年10月22日(土)
合否判定方法	出願書類及び個人面接等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。	
合 格 発 表 日	令和4年11月1日(火)	
そ の 他	・ 入学後の指導の参考にしますので、以下に指定した大学入学共通テスト3教科5科目について、可能な限り受験してください。また、自己採点の結果を報告してください。 数 学：数学Ⅰ・数学A(必須)と(数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎)から1 理 科：物理(必須)と(化学、生物、地学)から1 外国語：英語(リスニング含む) ・ 合格者には、大学生活のスタートを応援するために、「Web研修」(11月中旬)、e-Learningやレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は、合格通知の際にご案内します。	

総合型選抜

実施学部・学科等名	農 学 部	
	生命環境農学科	
募 集 人 員	1 2 人	
出 願 要 件	次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みのある者	
求める人物像	チームワーク重視型 生命環境農学科では、特に次の各号に該当する者 (1) 自ら積極的に学ぶ姿勢を有する者 (2) 傾聴力を有する者 (3) 協調性を有する者	
出 願 期 間	令和4年9月1日(木)～9月8日(木)	
選 抜 方 法 等	第1次選考	自己推薦・志望理由書, 調査書及び個人面接により総合判定します。また, 英語の民間試験の結果を評価します。
	第2次選考	第1次選考に合格した者に対して, 第2次選考を行います。第2次選考では, 課題論文及びグループディスカッション及び個人面接(英語等の基礎知識を問う試問を含む。)の結果を用いて総合判定します。
選 抜 期 日	第1次選考 (書類選考・面接)	面接: 令和4年9月20日(火)～10月2日(日) 選考結果は, 令和4年10月7日(金)に本人宛発送します。
	第2次選考 (課題論文・面接等)	令和4年10月22日(土)・23日(日)
合否判定方法	出願書類及び個人面接等の総合点の高い順に順位付けし, 合否を判定します。同点の場合は, 同順位とします。	
合 格 発 表 日	令和4年11月1日(火)	
そ の 他	合格者には, 大学生活のスタートを応援するために, 「Web研修」(11月中旬), e-Learningやレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は, 合格通知の際にご案内します。	

(3) 学校推薦型選抜

1) 学校推薦型選抜 I

実施学部・学科等名	地 域 学 部
	地域学科地域創造コース
募 集 人 員	6 人
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者（推薦できる者は、1高等学校等につき2人以内とする。） (1) 人物、学業成績がともに優れ、地域政策に関心があり、将来、地域づくりにおいてリーダーシップを発揮しようとする意欲がある者 (2) 高等学校等の学習成績概評がA段階である者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、推薦書、志望理由書（2,000字以内）、調査書、小論文及び面接の結果により総合判定します。
出 願 期 間	令和4年11月2日（水）～11月8日（火）
選 抜 期 日	令和4年11月19日（土）
合 否 判 定 方 法	出願書類、小論文及び面接の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
合 格 発 表 日	令和4年12月1日（木）
そ の 他	合格者には、大学生活のスタートを応援するために、「Web研修」、e-Learningやレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は、合格通知の際にご案内します。

学校推薦型選抜Ⅰ

実施学部・学科等名	工 学 部
	機械物理系学科
募 集 人 員	4 人
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科又は総合学科の工学分野を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物、学業成績がともに優れ、機械、航空宇宙、ロボティクス、物理工学、医工学の学習に熱意のある者 （2）高等学校等の学習成績概評がA段階である者 （3）合格した場合は、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、面接（数学、物理等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。
出 願 期 間	令和4年11月2日（水）～11月8日（火）
選 抜 期 日	令和4年11月19日（土）
合 否 判 定 方 法	面接及び出願書類の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
合 格 発 表 日	令和4年12月1日（木）
そ の 他	合格者には、大学生活のスタートを応援するために、「Web研修」、e-Learningやレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は、合格通知の際にご案内します。

学校推薦型選抜Ⅰ

実施学部・学科等名	工 学 部
	電気情報系学科
募 集 人 員	5 人
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科又は総合学科の工学分野を令和５年３月卒業見込みの者（令和４年４月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和５年３月３１日までに満１８歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （１）人物、学業成績がともに優れ、工学（特に電気電子工学あるいは情報工学分野）の学習に熱意のある者 （２）合格した場合は、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、面接（数学、物理等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。
出 願 期 間	令和４年１１月２日（水）～１１月８日（火）
選 抜 期 日	令和４年１１月１９日（土）
合 否 判 定 方 法	面接及び出願書類の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
合 格 発 表 日	令和４年１２月１日（木）
そ の 他	合格者には、大学生活のスタートを応援するために、「Web研修」、e-Learningやレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は、合格通知の際にご案内します。

学校推薦型選抜 I

実施学部・学科等名	工 学 部
	社会システム土木系学科
募 集 人 員	募集方法（A） 2 人
	募集方法（B） 2 人
出 願 要 件	募集方法（A） 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科，総合学科の工学分野又は農業土木に関する学科を令和 5 年 3 月卒業見込みの者（令和 4 年 4 月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認めた者であって，令和 5 年 3 月 31 日までに満 18 歳に達する者で，次の各号に該当し，高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物，学業成績がともに優れ，工学（特に土木工学）の学習に熱意のある者 （2）高等学校等の学習成績概評が A 段階である者 （3）合格した場合は，入学することを確約できる者
	募集方法（B） 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の普通教育を主とする学科及び総合学科を令和 5 年 3 月卒業見込みの者（令和 4 年 4 月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認めた者であって，令和 5 年 3 月 31 日までに満 18 歳に達する者で，次の各号に該当し，高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物，学業成績がともに優れ，工学（特に土木工学）の学習に熱意のある者 （2）高等学校等の学習成績概評が A 段階である者 （3）合格した場合は，入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は，大学入学共通テストを課さず，面接（英語，国語，物理，数学等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。
出 願 期 間	令和 4 年 11 月 2 日（水）～ 11 月 8 日（火）
選 抜 期 日	令和 4 年 11 月 19 日（土）
合 否 判 定 方 法	募集方法（A），（B）のそれぞれの区分で，面接及び出願書類の総合点の高い順に順位付けし，合否を判定します。同点の場合は，同順位とします。
合 格 発 表 日	令和 4 年 12 月 1 日（木）
そ の 他	・ 理数科，英語科などは，本学部では普通教育を主とする学科とみなします。出願要件に掲げる学科に該当するか不明な場合は，事前に工学部教務係（TEL(0857)31-5186）に照会してください。 ・ 合格者には，大学生生活のスタートを応援するために，「Web研修」，e-Learning やレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は，合格通知の際にご案内します。

学校推薦型選抜Ⅰ

実施学部・学科等名	農 学 部
	生命環境農学科
募 集 人 員	募集方法（Ａ）の① 7人
	募集方法（Ａ）の② 若干人
	募集方法（Ｂ） 23人
	募集方法（Ｃ） 5人程度
	募集方法（Ｄ） 5人程度
出 願 要 件	下記に規定する高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月に卒業した者（令和3年4月から令和4年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者
	募集方法（Ａ）：専門高校対応型 農業、商業、工業等に関する専門教育（「総合的な学習の時間」を含む。）を主とする学科又は総合学科で、専門教育の修得単位数が、25単位以上の学科の高等学校等の長が責任をもって推薦できる者及び次の①、②のいずれかに該当し、合格した場合は、入学することを確約できる者 ①一般タイプ 人物、専門教育に係る成績がともに優れ、食料の生産、生物資源の利活用、食品、農業ビジネス、水資源開発や農地・森林の保全管理などに関係する分野の学習に熱意がある者 ②農林業就業志向タイプ 人物、専門教育に係る成績がともに優れ、卒業後に農林業に就業することを強く希望する者で、農林業に関する高度な資格（例：日本農業技術検定2級以上、農業簿記検定2級以上、スーパー農林水産業士等）を有している者、又は地方自治体の首長等から卒業後の農林業への就業支援をすることを確約された者
	募集方法（Ｂ）：普通科高校対応型 普通教育を主とする学科又は総合学科（「総合的な学習の時間」を含む専門教育に関する教科・科目の修得単位数が、25単位未満の学科）の高等学校等の長が責任をもって推薦できる者及び次の各号に該当する者 （１）人物、普通教育に関する成績がともに優れ、食料の生産や流通、環境保全、生物資源の利活用、食品・創薬などに関係する分野の学習に熱意がある者 （２）合格した場合は、入学することを確約できる者

学校推薦型選抜 I

出 願 要 件	募集方法（C）：グローバル志向重視型 令和5年度農学部学校推薦型選抜 I の募集方法（A）又は募集方法（B）に出願する者で、次の各号に該当し、英語能力を含め高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）様々なフィールドでグローバルに活躍することを目指す者 （2）以下の英語能力のいずれかを有する者（令和2年11月20日以降に受験したものとする。） ①実用英語技能検定試験（英検） 2級以上 ②TOEIC（L&R） 500点以上 ③TOEFL iBT 42点以上 ④GTEC検定版（4技能）オフィシャルスコアに限る 960点以上 ※ 出願する者は、英検（「英検CSEスコア」が表示されているもの）、TOEIC、TOEFL、GTECのいずれかの英語能力を判定できる資料を、必ず提出してください。 （3）合格した場合は、入学することを確約できる者 募集方法（D）：リーダーシップ重視型又は積極的活動重視型 令和5年度農学部学校推薦型選抜 I の募集方法（A）又は募集方法（B）に出願する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）高等学校在学中に正課外のスポーツ等の活動において、中心的な役割を担うなど活躍することで、全国大会、ブロック大会、都道府県大会等において優秀な実績を残すことに顕著に貢献し、今後も意欲的に様々な活動をする意思をもつ者 ※ 出願する者は、個人競技又は団体競技等は問いませんが、出願にあたっては以下のことがわかるように顧問教諭等の指導者の所見（様式自由）を提出してください。 ① 所属していたクラブの部員数 ② 所属していたクラブの実績 ③ 所属していたクラブ内での出願者の実績や役割、クラブの実績との関連性 ④ 出願者の長所・短所 ⑤ 出願者の将来性 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者
選 抜 方 法 等	募集方法（A）（B）（C）（D） 入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、面接（英語等の基礎知識を問う試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。
出 願 期 間	令和4年11月2日（水）～11月8日（火）
選 抜 期 日	令和4年11月19日（土）
合 否 判 定 方 法	面接及び出願書類の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 ・ 募集方法（A）の合否判定方法は、（A）の②を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、（A）の①として選抜の対象となります。 ・ 募集方法（C）又は（D）の合否判定方法は、（C）又は（D）を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、それぞれ（A）、（B）として選抜の対象となります。
合 格 発 表 日	令和4年12月1日（木）

そ の 他	・ 理数科，英語科などは，本学部では普通教育を主とする学科とみなします。出願要件に掲げる学科に該当するか不明な場合は，事前に農学部教務係（TEL(0857)31-5342）に照会してください。 ・ 募集方法（C）と（D）の併願はできません。 ・ 合格者には，大学生活のスタートを応援するために，「Web研修」，e-Learningやレポート提出などの入学前教育を実施します。詳細は，合格通知の際にご案内します。 ・ 農学部生命環境農学科は2年次から教育コースに所属します。募集方法（A）の①，（A）の②で入学した場合は，出願時に希望した教育コースに所属することになります。なお，入学後はコースの変更はできませんので，充分検討のうえ選んでください。募集方法（B），（C）及び（D）で入学した場合は，入学時に教育コースは指定できません。
--------------	---

2) 学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	地 域 学 部																																										
	地域学科国際地域文化コース																																										
募 集 人 員	7 人																																										
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストのうち、本コースが定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物、学業成績がともに優れ、以下のいずれかに該当する者 a. 言語・文学・考古・歴史を軸に日本の文化を学びたい人 b. グローバルな感覚をもって語学力や現地感覚を身につけたい人 c. さまざまな文化・芸術に関心をもち、クリエイティブな力を高め活かしたい人 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者																																										
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、推薦書、志望理由書（2,000字以内）、調査書及び面接の結果により総合判定します。 <table><tr><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th>科 目 名 等</th></tr><tr><td>国 地歴・ 公民 数 理 外</td><td> 国語（必須） 世B，日B，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 又は物理，化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1 から1 又は2 〔3教科3（4）科目〕 </td></tr></table> （注）1. 地理歴史・公民，数学，理科から2科目以上受験した場合は、地理歴史・公民，理科の第1解答科目と数学のうち高得点の科目の成績を用います。 ただし、理科で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）及び基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目を理科の成績とします。 2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。 <table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="7">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>面接</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>◆100</td><td>◆100</td><td>◆100</td><td>200</td><td></td><td>500</td><td rowspan="2">800</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>300</td><td>300</td></tr></table> （注）1. 配点欄の◆印は選択科目を示します。 2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)をリーディング(160点満点)とリスニング(40点満点)に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。		大学入学共通テストの利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B，日B，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 又は物理，化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1 から1 又は2 〔3教科3（4）科目〕	試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接	計	大学入学共通テスト	200	◆100	◆100	◆100	200		500	800		個別学力検査等						300	300
大学入学共通テストの利用教科・科目名																																											
教 科	科 目 名 等																																										
国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B，日B，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，簿・会，情報 物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2 又は物理，化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1 から1 又は2 〔3教科3（4）科目〕																																										
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							合計	備考																																		
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接	計																																				
大学入学共通テスト	200	◆100	◆100	◆100	200		500	800																																			
個別学力検査等						300	300																																				
出 願 期 間	令和5年1月17日（火）～1月20日（金）																																										
選 抜 期 日	令和5年2月3日（金）																																										
合否判定方法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。																																										
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																										
そ の 他																																											

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	医 学 部
	医 学 科
募 集 人 員	一般枠 15人
	地域枠 5人 「特別養成枠（募集人員6人）」を申請中
出 願 要 件	一般枠 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、人物が優秀で、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）医学に興味を持ち、人物が優秀で、高等学校等の学習成績概評がA段階に属する者 ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき8人以内とする。（注） （2）合格した場合は、入学することを確約できる者
	地域枠 鳥取県内の高等学校を令和3年3月及び令和4年3月に卒業した者（令和2年4月から令和4年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、人物が優秀で、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者 （1）医学に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者 （3）推薦できる人数 卒業見込者：1高等学校につき8人以内（注） 既卒者：推薦人数の制限はない （4）入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者 ※ 出願後に出願区分を変更することはできませんので、鳥取県の奨学金制度を十分理解のうえ出願してください。奨学金制度の詳細については、学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項及び鳥取県のホームページで必ず確認をしてください。
	特別養成枠（申請中） 鳥取県から「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」（※）の決定を受けている者で、高等学校を令和3年3月及び令和4年3月に卒業した者（令和2年4月から令和4年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）並びに令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者 （1）医学に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者 （3）推薦できる人数 卒業見込者：1高等学校につき8人以内（注） 既卒者：推薦人数の制限はない （4）入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者 ※ 「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」については、鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課医療人材確保室（TEL（0857）26-7195）までお問い合わせください。

（注）一般枠、地域枠、特別養成枠の人数の合計。

緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員6人）」を継続申請中です。
 なお、変更があり得ますので、学生募集要項及びホームページで必ず確認してください。

学校推薦型選抜Ⅱ

選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績及び面接（調査書及び推薦書は、面接の際の参考にする。）の結果により総合判定します。																																																										
	<table><tr><th colspan="9">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th colspan="8">科 目 名 等</th></tr><tr><td>国</td><td colspan="8" rowspan="4">国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 倫・政経 } から 1</td></tr><tr><td>地歴・</td></tr><tr><td>公民</td></tr><tr><td>数</td><td>数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須）</td></tr><tr><td>理</td><td colspan="8">物理，化学，生物から 2</td></tr><tr><td>外</td><td colspan="8">英，独，仏から 1</td></tr><tr><td colspan="9">〔5教科7科目〕</td></tr></table>	大学入学共通テストの利用教科・科目名									教 科	科 目 名 等								国	国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 倫・政経 } から 1								地歴・	公民	数	数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須）	理	物理，化学，生物から 2								外	英，独，仏から 1								〔5教科7科目〕								
	大学入学共通テストの利用教科・科目名																																																										
	教 科	科 目 名 等																																																									
	国	国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 倫・政経 } から 1																																																									
地歴・																																																											
公民																																																											
数	数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須）																																																										
理	物理，化学，生物から 2																																																										
外	英，独，仏から 1																																																										
〔5教科7科目〕																																																											
(注) 地歴歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。（指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。）																																																											
<table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="7">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>面接</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td>900</td><td rowspan="2">1,000</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table>		試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接	計	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,000		個別学力検査等						100	100																							
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							合計	備考																																																		
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接	計																																																				
大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,000																																																			
個別学力検査等						100	100																																																				
(注) 大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）をリーディング（160 点満点）とリスニング（40 点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100 点満点）を 200 点満点に換算したものを「英語」の得点とします。																																																											
出 願 期 間	令和4年11月2日（水）～11月8日（火）																																																										
選 抜 期 日	令和4年12月3日（土）																																																										
合 否 判 定 方 法	「一般枠」「地域枠」「特別養成枠」のそれぞれの区分で、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とし、さらに同点の場合は大学入学共通テストの数学及び理科の合計点の高い者を上位とします。 「一般枠と地域枠」又は「一般枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、それぞれ「地域枠」又は「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 「地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となります。 「一般枠と地域枠と特別養成枠」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「特別養成枠」を優先して選抜し、「特別養成枠」の合格者とならなかった場合、「地域枠」として選抜の対象となり、「地域枠」の合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。 - なお、面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。																																																										
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																																										

緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員 6 人）」を継続申請中です。
 なお、変更があり得ますので、学生募集要項及びホームページで必ず確認してください。

学校推薦型選抜Ⅱ

そ の 他	高等学校の卒業年月と出願区分については、以下のとおりです。（特別養成枠は申請中）			
	卒業年月	出願区分	一般枠	地域枠 (鳥取県内の高等学校に限る)
	令和4年4月～令和5年3月(卒業見込み)		○	○
	令和3年4月～令和4年3月		×	○
	令和2年4月～令和3年3月		×	○
※特別養成枠が認められた場合 - 鳥取県には、学校推薦型選抜Ⅱ地域枠及び特別養成枠入学者を対象とした奨学金制度が設けられています。出願にあたっては、奨学金制度を十分理解のうえ出願してください。奨学金については鳥取県のホームページ等で確認をしてください。 - 卒業見込者は「一般枠、地域枠、特別養成枠」の最大3区分まで併願が可能です。 - 既卒者は「地域枠と特別養成枠」の併願が可能です。 - 出願後に出願区分を変更することはできません。				

緊急医師確保対策に基づく「特別養成枠（募集人員6人）」を継続申請中です。
 なお、変更があり得ますので、学生募集要項及びホームページで必ず確認してください。

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	医 学 部																																										
	生 命 科 学 科																																										
募 集 人 員	5 人																																										
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和 5 年 3 月卒業見込みの者（令和 4 年 4 月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び令和 4 年 3 月に卒業した者（令和 3 年 4 月から令和 4 年 3 月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認めた者であって，令和 5 年 3 月 3 1 日までに満 1 8 歳に達する者であり，かつ，令和 5 年度大学入学共通テストを受験する者で，次の各号に該当し，高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）生命科学に興味を持ち，人物・学力が優秀な者 （2）合格した場合は，入学することを確約できる者																																										
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は，大学入学共通テストの成績及び面接（調査書及び推薦書は，面接の際の参考にする。）の結果により総合判定します。 <table><tr><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th>科 目 名 等</th></tr><tr><td>国 地歴・ 公民 数 理 外</td><td>国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須） 物理，化学，生物から 2 英，独，仏から 1</td></tr></table> から 1 〔5 教科 7 科目〕 （注）地理歴史・公民で 2 科目受験した場合は，第 1 解答科目の成績を用います。（指定する科目を第 1 解答科目で受験していない場合，出願資格がありません。） <table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="7">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>面接</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td>900</td><td rowspan="2">1,100</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td></tr></table> （注）大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）をリーディング（160 点満点）とリスニング（40 点満点）に換算し，換算後の合計得点を「英語」の得点とします。 なお，リスニングを免除された者は，リーディング（100 点満点）を 200 点満点に換算したものを「英語」の得点とします。		大学入学共通テストの利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須） 物理，化学，生物から 2 英，独，仏から 1	試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接	計	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,100		個別学力検査等						200	200
	大学入学共通テストの利用教科・科目名																																										
	教 科	科 目 名 等																																									
	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世 B，日 B，地理 B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数 A（必須） 数Ⅱ・数 B（必須） 物理，化学，生物から 2 英，独，仏から 1																																									
	試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							合計	備考																																	
国語		地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接	計																																				
大学入学共通テスト	200	100	200	200	200		900	1,100																																			
個別学力検査等						200	200																																				
出 願 期 間	令和 4 年 1 1 月 2 日（水）～1 1 月 8 日（火）																																										
選 抜 期 日	令和 4 年 1 2 月 3 日（土）																																										
合 否 判 定 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし，合否を判定します。同点の場合は，同順位とします。 なお，大学入学共通テストの数学・理科・外国語の合計が概ね 7 0 %に満たない場合は，合格者となりえないことがあります。																																										
合 格 発 表 日	令和 5 年 2 月 1 0 日（金）																																										
そ の 他																																											

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	医 学 部 保健学科看護学専攻
募 集 人 員	30人（地域枠10人以内を含む。）
出 願 要 件	一般枠 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）次のいずれかに該当する者（なお、bに該当する者をaで推薦することはできません。） a. 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき5人以内とする。 b. 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校等の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき1人以内とする。 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者
	地域枠 将来、鳥取県内において看護職員（看護師・助産師・保健師）又は看護教員としてその業務に従事しようとする者で、鳥取県内の高等学校を令和4年3月に卒業した者（令和3年4月から令和4年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、高等学校長等の長が責任をもって推薦できる者 （1）次のいずれかに該当する者（なお、bに該当する者をaで推薦することはできません。） a. 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 ただし、推薦できる者は、1高等学校につき6人以内とする。 （内訳） 卒業見込者：一般枠を含め5人以内 既卒者：1人以内 b. 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 ただし、推薦できる者は、1高等学校につき1人以内とする。 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者 （3）入学後、鳥取県の奨学金を必ず受給することを確約できる者

学校推薦型選抜Ⅱ

選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、小論文及び面接(調査書及び推薦書は、面接の際の参考にする。)の結果により総合判定します。																																							
	<table><tr><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th>科 目 名 等</th></tr><tr><td>国 地歴・ 公民 数 理 外</td><td>国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 〔5教科6科目〕</td></tr></table>	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 〔5教科6科目〕																																	
	大学入学共通テストの利用教科・科目名																																							
	教 科	科 目 名 等																																						
	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 〔5教科6科目〕																																						
(注) 1. 地理歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。)																																								
2. 数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を用います。 また、理科で基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は、2科目の合計点(200点満点)を配点(100点満点)に換算したものを「理科」の成績とします。																																								
3. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。																																								
	<table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="8">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>小論文</th><th>面接</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td><td></td><td></td><td>700</td><td rowspan="2">900</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td><td>200</td></tr></table>	試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	計	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200			700	900		個別学力検査等						100	100	200
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考																														
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	計																																
大学入学共通テスト	200	100	100	100	200			700	900																															
個別学力検査等						100	100	200																																
	(注) 大学入学共通テストの「英語」の得点 は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)をリーディング(160点満点)とリスニング(40点満点)に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。																																							
出 願 期 間	令和4年11月2日(水)～11月8日(火)																																							
選 抜 期 日	令和4年12月3日(土)																																							
合 否 判 定 方 法	「一般枠」「地域枠」の2つの区分に関わらず、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 ・ 「一般枠と地域枠の両方」の区分で出願した場合の合否判定方法は、「地域枠」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象になります。																																							
合 格 発 表 日	令和5年2月10日(金)																																							
そ の 他	・ 鳥取県内高等学校の既卒者は「地域枠」のみ、卒業見込者については「一般枠」, 「地域枠」及び「一般枠と地域枠の両方」のいずれかの区分で出願できます。 ・ 鳥取県には、地域枠推薦入学者を対象とした奨学金が設けられています。																																							

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	医 学 部																																																	
	保健学科検査技術科学専攻																																																	
募 集 人 員	1 3 人																																																	
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき3人以内とする。 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者																																																	
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、小論文及び面接（調査書及び推薦書は、面接の際の参考にする。）の結果により総合判定します。 <table><tr><th colspan="3">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th colspan="2">科 目 名 等</th></tr><tr><td>国 地歴・ 公民 数 理 外</td><td colspan="2"> 国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 から1 〔5教科7科目〕 </td></tr></table> （注）地理歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。（指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。） <table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="8">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>小論文</th><th>面接</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td></td><td>800</td><td rowspan="2">1,000</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td><td>200</td></tr></table> （注）大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。		大学入学共通テストの利用教科・科目名			教 科	科 目 名 等		国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 から1 〔5教科7科目〕		試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	計	大学入学共通テスト	100	100	200	200	200			800	1,000		個別学力検査等						100	100	200
大学入学共通テストの利用教科・科目名																																																		
教 科	科 目 名 等																																																	
国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 から1 〔5教科7科目〕																																																	
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考																																								
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	計																																										
大学入学共通テスト	100	100	200	200	200			800	1,000																																									
個別学力検査等						100	100	200																																										
出 願 期 間	令和4年11月2日（水）～11月8日（火）																																																	
選 抜 期 日	令和4年12月3日（土）																																																	
合否判定方法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。																																																	
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																																	
そ の 他																																																		

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	工 学 部																																																													
	電気情報系学科																																																													
募 集 人 員	7 人																																																													
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者（高等専門学校第3学年修了者又は令和5年3月修了見込みの者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストのうち、本学科が定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物、学業成績がともに優れ、工学（特に電気電子工学あるいは情報工学分野）の学習に熱意のある者 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者																																																													
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、面接（数学等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。 <table><tr><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th>科 目 名 等</th></tr><tr><td>数</td><td>数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1</td></tr><tr><td>理</td><td>物理，化学，生物，地学から1</td></tr><tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td></tr><tr><td colspan="2">〔3教科4科目〕</td></tr></table> （注）1．数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。 2．理科の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 <table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="8">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>面接・ 推薦書</th><th>調査書</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td></td><td></td><td>200</td><td>100</td><td>100</td><td></td><td></td><td>400</td><td rowspan="3">550</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td></td><td>100</td></tr><tr><td>書 類 審 査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>50</td><td>50</td></tr></table> （注）大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を、上表の配点欄のとおり換算します。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の得点を200点満点に換算し、上表の配点欄のとおり換算します。		大学入学共通テストの利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1	理	物理，化学，生物，地学から1	外	英，独，仏，中，韓から1	〔3教科4科目〕		試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接・ 推薦書	調査書	計	大学入学共通テスト			200	100	100			400	550		個別学力検査等						100		100	書 類 審 査							50	50
大学入学共通テストの利用教科・科目名																																																														
教 科	科 目 名 等																																																													
数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1																																																													
理	物理，化学，生物，地学から1																																																													
外	英，独，仏，中，韓から1																																																													
〔3教科4科目〕																																																														
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考																																																				
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接・ 推薦書	調査書	計																																																						
大学入学共通テスト			200	100	100			400	550																																																					
個別学力検査等						100		100																																																						
書 類 審 査							50	50																																																						
出 願 期 間	令和5年1月17日（火）～1月20日（金）																																																													
選 抜 期 日	令和5年2月3日（金）																																																													
合 否 判 定 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。																																																													
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																																													
そ の 他																																																														

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	工 学 部																																																																												
	化学バイオ系学科																																																																												
募 集 人 員	6 人																																																																												
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストのうち、本学科が定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物、学業成績がともに優れ、工学（特に化学、バイオテクノロジー）の学習に熱意のある者 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者																																																																												
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、面接（数学・化学等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。 <table><tr><th colspan="9">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th colspan="8">科 目 名 等</th></tr><tr><td>国 地歴・ 公民 数 理 外</td><td colspan="8">国語（必須） 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B、簿・会、情報から1 化学（必須） 物理、生物から1 英、独、仏、中、韓から1</td></tr></table> 〔5教科7科目〕 （注）1. 地理歴史・公民を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 2. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。 <table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="8">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>面接・ 推薦書</th><th>調査書</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>100</td><td>50</td><td>100</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td></td><td>650</td><td rowspan="3">980</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>280</td><td></td><td>280</td></tr><tr><td>書 類 審 査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>50</td><td>50</td></tr></table> （注）大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を「英語」の得点とします。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の得点を200点満点に換算し、上表の配点欄のとおり換算します。		大学入学共通テストの利用教科・科目名									教 科	科 目 名 等								国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B、簿・会、情報から1 化学（必須） 物理、生物から1 英、独、仏、中、韓から1								試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接・ 推薦書	調査書	計	大学入学共通テスト	100	50	100	200	200			650	980		個別学力検査等						280		280	書 類 審 査							50	50
大学入学共通テストの利用教科・科目名																																																																													
教 科	科 目 名 等																																																																												
国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B、簿・会、情報から1 化学（必須） 物理、生物から1 英、独、仏、中、韓から1																																																																												
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考																																																																			
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接・ 推薦書	調査書	計																																																																					
大学入学共通テスト	100	50	100	200	200			650	980																																																																				
個別学力検査等						280		280																																																																					
書 類 審 査							50	50																																																																					
出 願 期 間	令和5年1月17日（火）～1月20日（金）																																																																												
選 抜 期 日	令和5年2月3日（金）																																																																												
合否判定方法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。																																																																												
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																																																												
そ の 他																																																																													

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	工 学 部																																																							
	社会システム土木系学科																																																							
募 集 人 員	5 人																																																							
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストのうち、本学科が定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物、学業成績がともに優れ、工学（特に経営工学）の学習に熱意のある者 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者																																																							
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、面接及び出願書類により総合判定します。 <table><tr><th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th>科 目 名 等</th></tr><tr><td>国 地歴・ 公民 数 理 外</td><td>国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1 物理（必須） 化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1</td></tr></table> 〔5教科7科目〕 （注）1．地理歴史・公民を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 2．数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。 <table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="8">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>面接・ 推薦書</th><th>調査書</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td></td><td></td><td>650</td><td rowspan="3">800</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td></td><td>100</td></tr><tr><td>書 類 審 査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>50</td><td>50</td></tr></table> （注）大学入学共通テストの「英語」の得点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し、換算後の合計得点を、上表の配点欄のとおり換算します。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100点満点）の得点を200点満点に換算し、上表の配点欄のとおり換算します。		大学入学共通テストの利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1 物理（必須） 化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1	試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接・ 推薦書	調査書	計	大学入学共通テスト	100	50	200	200	100			650	800		個別学力検査等						100		100	書 類 審 査							50	50
大学入学共通テストの利用教科・科目名																																																								
教 科	科 目 名 等																																																							
国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1 物理（必須） 化学，生物，地学から1 英，独，仏，中，韓から1																																																							
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考																																														
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接・ 推薦書	調査書	計																																																
大学入学共通テスト	100	50	200	200	100			650	800																																															
個別学力検査等						100		100																																																
書 類 審 査							50	50																																																
出 願 期 間	令和5年1月17日（火）～1月20日（金）																																																							
選 抜 期 日	令和5年2月3日（金）																																																							
合 否 判 定 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。																																																							
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																																							
そ の 他																																																								

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	農 学 部																		
	生命環境農学科																		
募 集 人 員	38人（地域貢献型5人程度を含む。）																		
出 願 要 件	募集方法（A）：課題探求型 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和4年3月に卒業した者（令和3年4月から令和4年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び令和5年3月卒業見込みの者（令和4年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、令和5年度大学入学共通テストを受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）食料の生産や流通、環境保全、生物資源の利活用、食品・創薬などに関する分野における課題探求に熱意のある者で次のいずれかに該当する者 a．高等学校の学習における特定の教科・科目に関する秀でた能力を有する者 b．人物が優れている者 （2）合格した場合は、入学することを確約できる者																		
	募集方法（B）：地域貢献型 上記募集方法（A）「課題探求型」の出願要件を満たす者で、地域の活性化に貢献しようとする強い意思を有する者																		
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、調査書、推薦書、小論文（地域貢献型出願者のみ）及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr> <tr> <th>教 科</th><th>科 目 名 等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td><td>国語（近代以降の文章）</td></tr> <tr> <td>地歴・</td><td>世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>現社、倫、政経、倫・政経</td></tr> <tr> <td>数</td><td>数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報</td></tr> <tr> <td>理</td><td>物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2</td></tr> <tr> <td></td><td>又は物理、化学、生物、地学から1</td></tr> <tr> <td>外</td><td>英、独、仏、中、韓から1</td></tr> </tbody> </table> 〔3教科3（4）科目〕 （注）1．国語、地理歴史・公民及び数学から2科目以上受験した場合は、地理歴史・公民の第1解答科目と国語、数学のうち高得点の科目の成績を用います。 また、理科の基礎を付さない科目を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）及び基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目を理科の成績とします。 2．数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者に限ります。	大学入学共通テストの利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語（近代以降の文章）	地歴・	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、	公民	現社、倫、政経、倫・政経	数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報	理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2		又は物理、化学、生物、地学から1	外	英、独、仏、中、韓から1
大学入学共通テストの利用教科・科目名																			
教 科	科 目 名 等																		
国	国語（近代以降の文章）																		
地歴・	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、																		
公民	現社、倫、政経、倫・政経																		
数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報																		
理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2																		
	又は物理、化学、生物、地学から1																		
外	英、独、仏、中、韓から1																		

学校推薦型選抜Ⅱ

選 抜 方 法 等		<table><tr><th rowspan="2">学科</th><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="8">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>小論文</th><th>面接・ 調査書・ 推薦書</th><th>計</th></tr><tr><td rowspan="2">生命環境 農学科（A）</td><td>大学入学 共通テスト</td><td>◆100</td><td>◆100</td><td>◆100</td><td>100</td><td>200</td><td></td><td></td><td>400</td><td rowspan="2">600</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力 検 査 等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td></tr><tr><td rowspan="2">生命環境 農学科（B）</td><td>大学入学 共通テスト</td><td>◆50</td><td>◆50</td><td>◆50</td><td>50</td><td>100</td><td></td><td></td><td>200</td><td rowspan="2">600</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力 検 査 等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td><td>400</td></tr></table>										学科	試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接・ 調査書・ 推薦書	計	生命環境 農学科（A）	大学入学 共通テスト	◆100	◆100	◆100	100	200			400	600		個別学力 検 査 等							200	200	生命環境 農学科（B）	大学入学 共通テスト	◆50	◆50	◆50	50	100			200	600		個別学力 検 査 等						200	200	400
	学科	試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計			備考																																																											
			国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接・ 調査書・ 推薦書	計																																																															
	生命環境 農学科（A）	大学入学 共通テスト	◆100	◆100	◆100	100	200			400	600																																																														
		個別学力 検 査 等							200	200																																																															
生命環境 農学科（B）	大学入学 共通テスト	◆50	◆50	◆50	50	100			200	600																																																															
	個別学力 検 査 等						200	200	400																																																																
	（注） 1. 配点欄の◆印は選択科目を示します。 2. 大学入学共通テストの「英語」の得点は、生命環境農学科（募集方法（A））については、リーディング（100 点満点）とリスニング（100 点満点）をリーディング（160 点満点）とリスニング（40 点満点）に換算したものを、生命環境農学科（募集方法（B））については、募集方法（A）の合計点を 0.5 倍（100 点満点）したものを「英語」の得点とします。 なお、リスニングを免除された者は、リーディング（100 点満点）を 200 点満点に換算したものを「英語」の得点とします。																																																																								
出 願 期 間	令和5年1月17日（火）～1月20日（金）																																																																								
選 抜 期 日	令和5年2月3日（金）， 4日（土）																																																																								
合 否 判 定 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 ・ 募集方法（B）「地域貢献型」の合否判定方法は、募集方法（B）「地域貢献型」を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、募集方法（A）「課題探求型」として選抜の対象となります。																																																																								
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																																																								
そ の 他																																																																									

学校推薦型選抜Ⅱ

実施学部・学科等名	農 学 部																																																	
	共同獣医学科																																																	
募 集 人 員	5 人																																																	
出 願 要 件	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和5年3月卒業見込みの者，あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認めた者であつて，令和5年3月31日までに満18歳に達する者であり，かつ，令和5年度大学入学共通テストを受験する者で，次の各号に該当し，高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （1）人物及び学力が優秀であり，獣医学に強い関心を持つ者 （2）獣医学を学ぶ強い意欲と，6年間の修学を継続する強い意志を持つ者 （3）獣医師の社会的役割を十分に理解し，かつ，高いコミュニケーション能力を備える者 （4）合格した場合は，入学することを確約できる者																																																	
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は，大学入学共通テストの成績，調査書，推薦書，小論文及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。 <table><tr><th colspan="3">大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr><tr><th>教 科</th><th colspan="2">科 目 名 等</th></tr><tr><td>国 地歴・ 公民 数 理 外</td><td colspan="2">国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理，化学，生物，地学から2 英，独，仏，中，韓から1</td></tr></table> 〔5教科7科目〕 （注）地理歴史・公民で2科目受験した場合は，第1解答科目の成績を用います。 <table><tr><th rowspan="2">試験の 区 分</th><th colspan="8">大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>国語</th><th>地歴・ 公民</th><th>数学</th><th>理科</th><th>外国語</th><th>小論文</th><th>面接・ 調査書・ 推薦書</th><th>計</th></tr><tr><td>大学入学共通テスト</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td></td><td>900</td><td rowspan="2">1,200</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>200</td><td>300</td></tr></table> （注）大学入学共通テストの「英語」の得点は，リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）に換算し，換算後の合計得点を「英語」の得点とします。 なお，リスニングを免除された者は，リーディング（100点満点）を200点満点に換算したものを「英語」の得点とします。		大学入学共通テストの利用教科・科目名			教 科	科 目 名 等		国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理，化学，生物，地学から2 英，独，仏，中，韓から1		試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接・ 調査書・ 推薦書	計	大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	1,200		個別学力検査等						100	200	300
大学入学共通テストの利用教科・科目名																																																		
教 科	科 目 名 等																																																	
国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B， 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理，化学，生物，地学から2 英，独，仏，中，韓から1																																																	
試験の 区 分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								合計	備考																																								
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	小論文	面接・ 調査書・ 推薦書	計																																										
大学入学共通テスト	200	100	200	200	200			900	1,200																																									
個別学力検査等						100	200	300																																										
出 願 期 間	令和4年12月7日（水）～12月13日（火）																																																	
選 抜 期 日	令和5年2月3日（金），4日（土）																																																	
合 否 判 定 方 法	大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総合点の高い順に順位付けし，合否を判定します。同点の場合は，同順位とします。																																																	
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）																																																	
そ の 他																																																		

(4) 帰国生徒選抜

実施学部・学科等名	地域学部 地域学科全コース 工 学 部 全学科 農 学 部 生命環境農学科
募 集 人 員	若 干 人
出 願 要 件	日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、次の(1)～(8)のいずれかに該当する者 (1) 外国において、学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を2021年4月1日から2023年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者。ただし、12年の課程のうち、少なくとも外国において最後の2学年を継続して学校教育を受けていること(外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を、外国において学校教育を受けたものとはみなさない。) (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に、2021年又は2022年に合格した者で、2023年3月31日までに18歳に達する者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを2021年4月1日から2023年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者。ただし、11年の課程のうち、少なくとも外国において最後の2学年を継続して学校教育を受けていること。 (4) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を2021年又は2022年に授与された者 (5) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2021年又は2022年に授与された者 (6) 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格証書を2021年又は2022年に授与された者 (7) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を2021年又は2022年に授与された者 (8) 外国において、国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を2021年4月1日から2023年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者。ただし、12年の課程のうち、少なくとも外国において最後の2学年を継続して学校教育を受けていること。
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、出願書類、小論文の成績及び面接(工学部は基礎学力に関する試問を含む。)の結果により総合判定します。
出 願 期 間	2022年12月7日(水)～12月13日(火)
選 抜 期 日	(地域学部) 2023年2月3日(金) (工 学 部) 2月3日(金) (農 学 部) 2月3日(金)、4日(土)
合否判定方法	出願書類、小論文及び面接の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
合 格 発 表 日	2023年2月10日(金)
そ の 他	

(5) 社会人選抜

実施学部・学科等名	地域学部 地域学科全コース 工 学 部 全学科 農 学 部 生命環境農学科
募 集 人 員	若 干 人
出 願 要 件	令和5年3月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を5年以上有する者で、次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、出願書類、小論文の成績及び面接(工学部は基礎学力に関する試問を含む。)の結果により総合判定します。
出 願 期 間	令和4年12月7日(水)～12月13日(火)
選 抜 期 日	(地域学部) 令和5年2月3日(金) (工 学 部) 2月3日(金) (農 学 部) 2月3日(金)、4日(土)
合 否 判 定 方 法	出願書類、小論文及び面接の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
合 格 発 表 日	令和5年2月10日(金)
そ の 他	農学部生命環境農学科では、出願書類に、英語能力を判定できる資料(TOEIC又はTOEFLの成績証明書(写))が必要です。

社会人選抜

実施学部・学科等名	医学部 保健学科全専攻
募 集 人 員	若 干 人
出 願 要 件	令和5年3月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を3年以上有する者で、次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、出願書類、小論文（英文で出題する場合もあり）の成績及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果により総合判定します。
出 願 期 間	令和4年11月2日（水）～11月8日（火）
選 抜 期 日	令和4年12月3日（土）
合 否 判 定 方 法	出願書類、小論文及び面接の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
合 格 発 表 日	令和5年2月10日（金）
そ の 他	出願書類に、英語能力を判定できる資料（TOEIC又はTOEFLの成績証明書（写））、ただし、令和元年12月3日以降に受験したもの）が必要です。

(6) 私費外国人留学生選抜

実施学部・学科等名	全学部全学科
募 集 人 員	若 干 人 (注) 志望は、いずれか一つの学部、学科、専攻、コースに限ります。
出 願 資 格	日本国籍を有しない者で、次の(1)～(6)のいずれかに該当し、かつ、日本学生支援機構が実施する2022年度日本留学試験で志願する学部・学科等の指定する科目を受験している者 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者 (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 (5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 (6) 外国において、国際的な評価団体(WASC, CISC, ACSI)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者 また、医学部生命科学科及び工学部においては、以下の英語能力のいずれかを有する者(選抜期日(2023年2月25日)から遡って2年以内に受験したものとする) ① TOEIC (L&R) 500点以上 ② TOEFL (iBT) 38点以上(ただし、Reading 14点以上かつListening 13点以上) ③ 実用英語技能検定試験(英検) 2級以上 ※ ①又は②の場合はスコア証明書、③の場合は合格証明書(いずれも原本)の提出が必要です。 【在留資格についての注意】 出入国管理及び難民認定法の定めるところにより、大学入学に支障のない在留資格を有すること、又は、取得できる見込みであること。 ※ 事前に出願資格の確認を行いますので、出願希望者は12月2日(金)(必着)までに下記の書類を入試課まで提出してください。これ以降に到着した場合は、次の場合に限り受け付けますので、郵便事情を十分考慮して発送してください。 ・ 国内から郵送の場合、12月1日(木)以前の発信局消印があるもの ・ 海外から郵送の場合、11月29日(火)以前の発信局消印があるもの 出願書類等を持参する場合は、9時から17時まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日は受け付けません。 <u>なお、12月2日(金)までに出願資格確認申請を行わなければ、出願することはできません。</u> 【出願資格確認申請提出書類】 ① 「私費外国人留学生選抜出願資格確認申請書」 ② 最終出身学校(日本の高等学校に対応する学校)の卒業(修了)証明書のコピー又は同見込証明書のコピー又は出願資格を証明するもののコピー ③ 日本に在住する外国人は、市区町村長発行の住民票又は在留カードのコピー(両面)等の在留資格が記載されたものを、その他の者はパスポートのコピーを提出してください。

私費外国人留学生選抜

選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、個別学力検査等の成績、日本留学試験の成績を総合して判定します。 (個別学力検査等及び日本留学試験の科目は、54ページの「日本留学試験の試験区分の指定及び学力検査科目等」を参照してください。)
出 願 期 間	2023年1月23日(月)～2月1日(水) 出願書類等を郵送する場合は、必ず書留速達とし、2月1日(水)までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、次の場合に限り受け付けますので、郵便事情を十分考慮して発送してください。 ・ 国内から郵送の場合、1月31日(火)以前の発信局消印があるもの ・ 海外から郵送の場合、1月29日(日)以前の発信局消印があるもの 出願書類等を持参する場合は、9時から17時まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日は受け付けません。
選 抜 期 日	2023年2月25日(土)
合 否 判 定 方 法	個別学力検査等及び日本留学試験の総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
合 格 発 表 日	2023年3月7日(火)
そ の 他	・ 受験に関する照会は、以下のお問い合わせフォームをご利用ください。 鳥取大学学生部入試課 (お問い合わせフォーム) https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept ・ 「日本留学試験」については、下記へ照会してください。 独立行政法人 日本学生支援機構(留学生事業部留学試験課) 所在地 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電 話 (03) 6407-7457 ホームページアドレス https://www.jasso.go.jp/

※日本留学試験の試験区分の指定及び学力検査科目等

学部	学 科 等		日 本 留 学 試 験			個 別 学 力 検 査 等	備 考
			受 験 科 目	出題言語	成績利用		
地域学部	地域学科	地域創造コース	日 本 語 総合科目 数学（コース１又は コース２）	日本語	6月/11月	小論文（日本語による） 面接	
		人間形成コース	日 本 語 総合科目	日本語 又は英語	6月/11月		
		国際地域文化 コース	日 本 語 総合科目	日本語 又は英語	6月/11月		
医学部	医学科 生命科学科	日本語 数学（コース２） 理科（物理，化学， 生物から２科目）	日本語	11月	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ） 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミ ュニケーション英語Ⅱ・コミュニ ケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ） 理科（物理基礎・物理，化学基礎・化学， 生物基礎・生物から２科目） 面接		
	保健学科	日本語 数学（コース１又は コース２） 理科（物理，化学， 生物から２科目）	日本語	11月	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ） 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミ ュニケーション英語Ⅱ・コミュニ ケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ） 面接		
工学部	全学科	日本語 数学（コース２） 理科（物理，化学， 生物から２科目）	日本語	6月/11月	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ａ・数Ｂ） 面接（基礎学力に関する試問を含む。）		
農学部	全学科	日本語 数学（コース２） 理科（物理，化学， 生物から２科目）	日本語	6月/11月	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミ ュニケーション英語Ⅱ・コミュニ ケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ） 面接		

（注）個別学力検査の「数学」，「英語」及び「理科」の試験問題は，一般選抜と同じものです。２３ページの備考１を参照してください。

5. 出願にあたっての注意

- (1) 本学の前期日程に出願した者は、他の国公立大学の前期日程に出願できません。また、本学の後期日程に出願した者は、他の国公立大学の後期日程に出願できません。
- (2) 本学の前期日程及び後期日程からそれぞれ一つの学部、学科、専攻等に出願できます。
- (3) 本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜に出願することはできません。
ただし、学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を行う大学・学部から一つ、後期日程で試験を行う大学・学部から一つ及び公立大学の中期日程で試験を行う大学・学部から一つの大学・学部に出願することができます。
(本学の工学部電気情報系学科、社会システム土木系学科及び農学部生命環境農学科の学校推薦型選抜Ⅰに出願し不合格となった場合は、同一学科の学校推薦型選抜Ⅱに出願することができます。)
※ 公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

6. 障がい等のある入学志願者の事前相談

- (1) 本学に入学を志願する者で、障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、選抜ごとに定められた期限までに、以下の「お問い合わせフォーム」（又は「電話」）で入試課へ連絡してください。折り返し必要書類等をお知らせします。（最近5年間の配慮事項等については、以下の「参考URL」を参照）
- (2) 期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、速やかに「お問い合わせフォーム」（又は「電話」）で相談してください。本学が必要と認めた場合、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等と面談等を行います。
- (3) 体幹及び両上下肢の機能障がい著しい者で、大学入学共通テストで「代筆解答」を希望する者は、令和4年8月31日（水）までに「お問い合わせフォーム」（又は「電話」）で相談してください。

○連絡先及び書類の提出先

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL (0857) 31-5061

FAX (0857) 31-6778

(お問い合わせフォーム)

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

○相談の時期

選 抜 区 分		期 限
一般選抜（前期日程・後期日程）		令和5年 1月20日（金）まで
総合型選抜		令和4年 8月19日（金）まで
学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さないもの）		令和4年10月12日（水）まで
学校推薦型選抜Ⅱ （大学入学共通テストを課すもの）	医学部全学科	令和4年10月12日（水）まで
	農学部共同獣医学科	令和4年11月 4日（金）まで
	地域学部地域学科国際地域文化コース 工学部全学科 農学部生命環境農学科	令和4年12月 2日（金）まで
帰国生徒選抜		令和4年11月 4日（金）まで
社会人選抜	医学部保健学科全専攻	令和4年10月12日（水）まで
	地域学部地域学科全コース 工学部全学科 農学部生命環境農学科	令和4年11月 4日（金）まで
私費外国人留学生選抜		令和5年 1月20日（金）まで

(注) 障がい等の種類や程度によっては対応に時間を要することもありますので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。

○参考URL（最近5年間の配慮事項等）

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/consultation>

7. 個別の入学資格審査

出願資格のうち、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、下記の提出期間に間に合うよう、事前に申請方法をお問い合わせください。

○問い合わせ先

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL (0857) 31-5061

FAX (0857) 31-6778

(お問い合わせフォーム)

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

○入学資格審査申請書提出期間

選 抜 区 分		提出期間
一般選抜（前期日程・後期日程）	1 回目	令和4年 8月 5日（金） ～ 令和4年 8月19日（金）
	2 回目	令和4年11月28日（月） ～ 令和5年 1月13日（金）
総合型選抜		令和4年 8月 5日（金） ～ 令和4年 8月19日（金）
学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さないもの）		令和4年 9月29日（木） ～ 令和4年10月12日（水）
学校推薦型選抜Ⅱ （大学入学共通テストを課すもの）	医学部全学科	令和4年 9月29日（木） ～ 令和4年10月12日（水）
	地域学部地域学科国際地域文化コース 工学部全学科 農学部全学科	令和4年10月21日（金） ～ 令和4年10月28日（金）

8. インターネット出願

全ての選抜において、出願はインターネット出願のみです。

本学のホームページから学生募集要項のデータをダウンロードして入手し、「インターネット出願ページ」より出願してください。

※ 出願期間については、本選抜要項又は各学生募集要項をご確認ください。

○インターネット出願ページ <https://e-apply.jp/ds/tottori-u/>

鳥取大学ホームページ（トップページ）>入試案内>入学試験情報

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は各選抜の学生募集要項参照



STEP

2



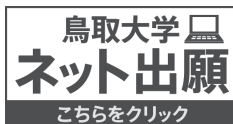
インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/>

または、

鳥取大学入学試験情報
ホームページのバナー
からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



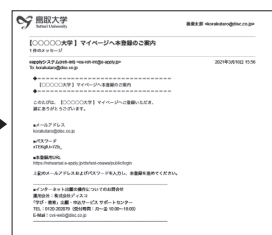
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをおしてください。

STEP

4



出願内容の登録

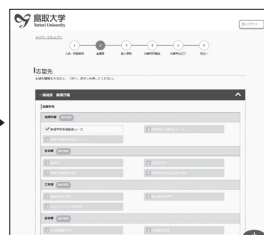
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。
※選抜によって入力内容が異なります。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
「確認用PDF(サンプル)」ボタンを
クリックすると印刷して確認できます。
確認後「上記内容で登録する」
ボタンをクリックし次の画面へ。



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。
申込登録完了後は、登録内容の
修正・変更ができません。
修正・変更が必要な場合は、
「引き続き支払う」を選択
しないで、STEP 4 ①から
新しく登録してください。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ページ対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード
STEP 5 へ

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ページ対応銀行ATM」を選択される方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ページで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



Seicomart

マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

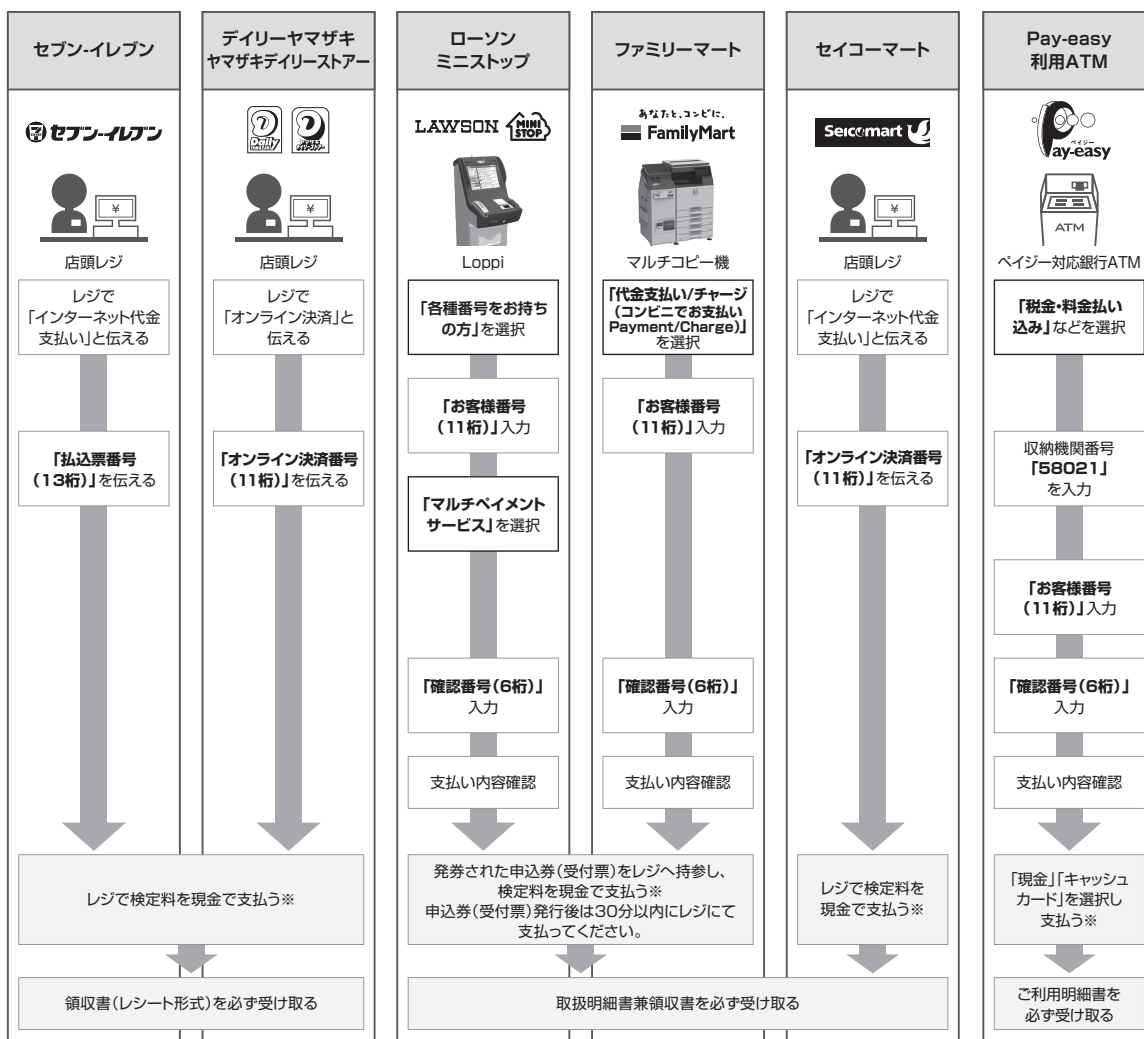
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

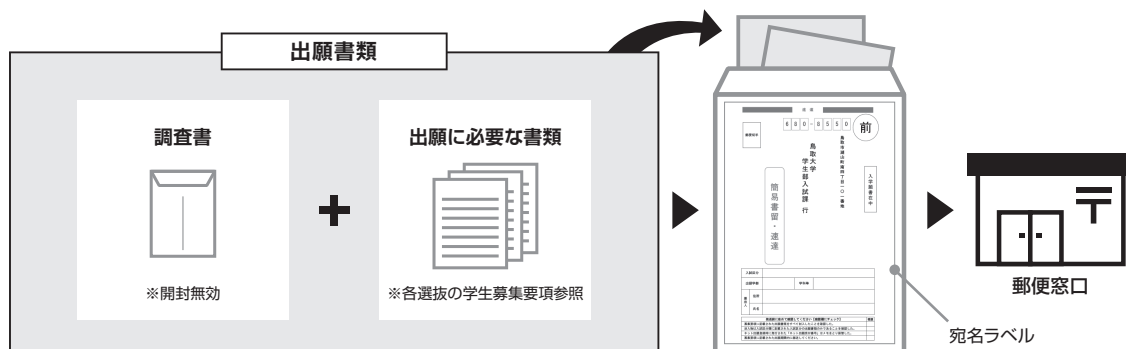
6



出願書類等の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にマイページからダウンロードできる出願書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に到着するように郵便局窓口から「簡易書留・速達郵便」で郵送してください。



出願書類等提出用封筒宛名ラベル

※マイページで印刷

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けて作成

出願書類等の印刷方法



- (1) STEP 5 お支払いが正常に完了するとマイページで「出願書類等(PDF)」のボタンをクリックできるようになります。
- (2) 「出願書類等(PDF)」のボタンをクリックして出願書類等を印刷してください。

※受理した出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。出願書類が提出期限までに届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日16時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を受理後、出願期間終了後から試験前日までにインターネット出願サイトのマイページからダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



受験票

氏名:○○○○
入試:×××入試

9. 大学案内等の資料請求方法

大学案内及び各学部案内等が必要な方は、以下の方法で請求することができます。

また、これらの資料は、鳥取大学入学試験情報及び各学部のホームページでも閲覧することができます。

鳥取大学入学試験情報ホームページ <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

1. テレメールで請求する場合（インターネット・自動音声応答電話）



スマホ・ケータイで左のQRコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要。

- ① パソコン・スマホ・ケータイ (<https://telemail.jp>) 又はIP電話（050-8601-0101）をご利用ください。

※ IP電話：一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。

- ② 資料請求番号（6桁）を入力又はプッシュしてください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)
大学案内	5 6 5 9 0 2	2 5 0 円
地域学部案内	5 6 5 9 1 2	1 8 0 円
医学部案内	5 6 8 5 2 2	1 8 0 円
工学部案内	5 6 5 9 2 2	1 8 0 円

※ 農学部案内は、ホームページでの閲覧のみです。

- ③ あとはガイダンスに従って登録してください。

※ 発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送されます。

※ 料金は、お届けした資料に同封されている料金支払い用紙の支払方法に従いお支払いください。

※ 自動音声応答電話によるご請求の場合、住所、氏名の登録時は、ゆっくりはっきりとお話してください。登録された音声の不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

【テレメールを利用した請求についての問い合わせ先】

テレメールカスタマーセンター IP電話050-8601-0102（受付9：30～18：00）

2. モバっちょで請求する場合



パソコン又は携帯電話・スマートフォンから<https://djcm-b.jp/toridai3/>にアクセスして資料請求してください。

資 料 名	送 料
大学案内	2 5 0 円
地域学部案内	2 5 0 円
医学部案内	2 5 0 円
工学部案内	2 5 0 円

※ 農学部案内は、ホームページでの閲覧のみです。

- 資料請求料金をクレジットカード、又は携帯電話・スマートフォンの通話料金と一緒に支払えます。（支払手数料は別途必要です。）
 - ※ 携帯電話・スマートフォンの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合があります。
- コンビニ後払いでの支払いも可能です。（支払手数料は別途必要です。）

【モバっちょを利用した請求についての問い合わせ先】

モバっちょカスタマーセンター

電話050－3540－5005（平日10:00～18:00）

3. 大学へ直接請求する場合

- ① 直接入手を希望する場合は、窓口（入試課）でお渡しします（無料）。
- ② 郵送による請求の場合は、以下のお問い合わせフォーム又はFAXに郵便番号、住所、氏名、電話番号、請求する資料の名称・部数を記載のうえ、入試課に請求してください。ゆうメールの着払いにて郵送します。
- ③ 国外から請求する場合は、400g 料金相当の国際返信切手券を貼り、郵便番号、住所、氏名、電話番号、請求する資料の名称・部数を記載のうえ、入試課に請求してください。
なお、返信用封筒のない場合又は切手不足の場合は、送付しないことがありますので十分注意してください。

【大学への直接請求についての問い合わせ・請求先】

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

T E L (0857) 31-5061

F A X (0857) 31-6778

（お問い合わせフォーム）

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/contact-dept>

10. 入学者選抜試験個人成績の開示

本学では、令和5年度入学者選抜試験に係る一般選抜受験者の個人成績については、本人から申請のあった場合に限り開示します。

なお、詳細については令和4年11月上旬に公表を予定している「令和5年度一般選抜学生募集要項」で発表します。

11. 鳥取大学の紹介（大学案内・選抜情報）

大学案内及び入学試験に関する情報等については、ホームページ、スマホ・携帯電話サイトを開設しています。

◎鳥取大学入学試験情報ホームページ

<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

◎スマホ・携帯電話サイト <https://daigakuje.jp/toridai/>



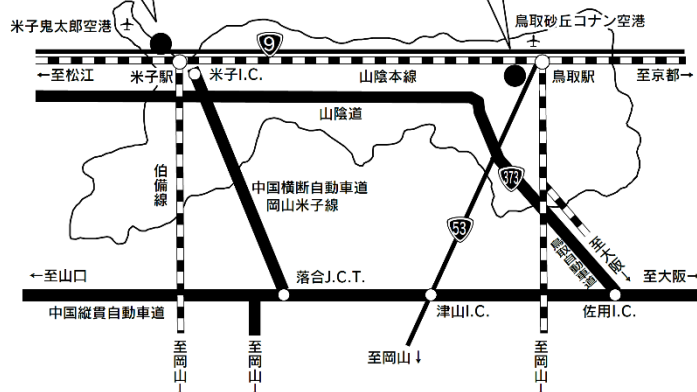
（スマホ・携帯電話サイト）

鳥取大学 位置図

米子キャンパス
(医学部試験会場)



鳥取キャンパス
(地域学部・工学部・農学部試験会場)



※ 交通案内

鳥取キャンパス (地域学部・工学部・農学部試験会場)

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

- ・ JR鳥取大学前駅で下車すぐ
- ・ JR鳥取駅からバスで約30分
- ・ 鳥取砂丘コナシ空港からタクシーで約5分

米子キャンパス (医学部試験会場)

〒683-8503 米子市西町86番地

- ・ JR米子駅から徒歩で約15分
- ・ JR米子駅からバスで約5分
- ・ 米子鬼太郎空港からバスで約30分
- ・ 米子鬼太郎空港からタクシーで約20分